

専攻科食物栄養専攻教育課程

(令和5年度入学生に適用)

区 分	授 業 科 目	講義 演習 実習の別	単 位 数		担当教員名 ()内は 非常勤講師	毎 週 授 業 時 間 数								修了要件		備 考	
			必修	選択		1 学 年		2 学 年		4年制 栄養士 養成課程 注1	専攻科 注2						
						前期 必 選	後期 必 選	前期 必 選	後期 必 選								
専 門 科 目 A 群 【 講 義 科 目 】	栄養に関する 総合的な科目	栄養学特論Ⅰ	講	2	藤 田	2								28 単 位 以 上	28 単 位 以 上		
		栄養学特論Ⅱ	講	2	大 森	2											
		栄養学特論Ⅲ	講	2	(歌・清水・ 田口)・藤田								2				
	人体の仕組み に関する科目	臨床医学Ⅰ	講	2	川 口	2											
		臨床医学Ⅱ	講	2	川 口			2									
		解剖生理学特論	講	2	川 口			2									
		生化学特論	講	2	藤 田					2							
		運動生理学特論	講	2	(渡 邊)								2				
	食物に関する 科目	食品学特論Ⅰ	講	2	竹 内	2											
		食品学特論Ⅱ	講	2	竹 内			2									
		調理学特論	講	2	半 田	2											
	臨床栄養に関 する科目	臨床栄養学特論Ⅰ	講	2	(稗 苗)			2									
		臨床栄養学特論Ⅱ	講	2	伊 藤			2									
	公衆栄養に関 する科目	公衆栄養学特論	講	2	(加藤・由田)					2							
		健康管理概論	講	2	(龍波)・藤田								2				
	保健衛生に関 する科目	保健衛生学特論Ⅰ	講	2	角 田	2											
		保健衛生学特論Ⅱ	講	2	角 田			2									
		食品衛生学特論	講	2	角 田			2									
	栄養指導に関 する科目	栄養教育特論	講	2	(七尾・安嶋)	2											
		給食管理特論	講	2	太 田								2				
栄養士総合特論Ⅰ		講	2	担当各教員					2								
栄養士総合特論Ⅱ		講	2	担当各教員							2						
計				20	24		10	4	4	10	4	2	2	8			
専 門 科 目 B 群 【 演 習 ・ 実 験 ・ 実 習 科 目 】	栄養に関する 演習・実験・ 実習科目	応用栄養学特別実習	実	1	大 森						3			6 単 位 以 上	6 単 位 以 上	臨地実習：病院 臨地実習：保健所等	
		調理学特別実習	実	1	半 田								3				
		臨床栄養学特別実習	実	1	伊 藤			3									
		臨床栄養学学外実習	実	2	伊 藤				※								
		公衆栄養学特別演習	演	1	(加藤)・伊藤					2							
		公衆栄養学学外実習	実	1	伊 藤						※						
		栄養教育特別演習	演	1	(稗 苗)					2							
		栄養士総合特別演習	演	1	伊 藤			2									
		特 別 研 究 Ⅰ	演	4	専攻科専任教員	4	4										
		特 別 研 究 Ⅱ	演	2	専攻科専任教員					2		2					
計				9	6		4	0	9	2	4	3	2	3			

区 分	授 業 科 目	講義 演習 実習 の別	単 位 数		担当教員名 ()内は 非常勤講師	毎 週 授 業 時 間 数				修了要件		備 考	
			必修	選択		1 学 年		2 学 年		4年制 栄養士 養成課程 注1	専攻科 注2		
						前期 必 選	後期 必 選	前期 必 選	後期 必 選				
関 連 科 目	臨床心理学特論	講	2		(坂井)	2					4 単 位 以 上	4 単 位 以 上	
	社会福祉特論	講	2		関					2			
	発達心理学特論	講	2		(山川)					2			
	情報処理特論	演	1		(松村・土田)	2							
	経営情報特論	講	2		山下				2				
	健康科学文献講読Ⅰ	演	1		川口	2							
	健康科学文献講読Ⅱ	演	1		望月			2					
計		0	11			0	6	0	2	0	2	0	4
総 計			29	41		14	10	13	14	8	7	4	15

注1 四年制栄養士養成課程の修了要件は、栄養士養成課程での62単位以上を修得し（又は栄養士資格を有する者）、専攻科での62単位を合わせた124単位を修得することが必要である。

注2 専攻科食物栄養専攻の修了要件は専攻科で62単位以上を修得することが必要である。

注3 管理栄養士国家試験受験資格および栄養学学士の取得については「管理栄養士国家試験受験資格と学士（栄養学）の学位取得について」を参照。

授業科目名	生化学特論			科目コード	A113-31				
科目区分	専門科目 - 専門基礎分野科目 - 人体の構造と機能		担当教員名	藤田 恭輔					
実務経験									
開講時期	2年前期		授業の方法	講義					
必修・選択	選択		単位数	2単位					
前提科目(知識)	栄養学特論		後継科目	無し					
関連科目	栄養学特論、解剖生理学特論、臨床医学、運動生理学特論、食品学特論、臨床栄養学特論								
資格等 取得との関連	学士(栄養学)取得 管理栄養士国家試験受験資格								
授業の概要	管理栄養士に求められる生化学の知識を深めるため、ヒトの体を構成する生体分子の機能や代謝に関して分子レベルで解説する。また、生体反応の制御や生物個体の疾病の発症と栄養素との関連について分子生物学的見地から説明する。								
学習目標	管理栄養士国家試験に必要な生化学の知識をつけるとともに、分子栄養学の概要を理解する。								
キーワード	生化学、分子栄養学								
テキスト・ 参考書等	参考書：栄養科学イラストレイテッド「生化学 第3版」 園田勝編 羊土社 参考書：栄養科学イラストレイテッド「分子栄養学」 加藤久典 藤原葉子編 羊土社								
学修成果	学生が獲得するべき具体的な成果								
LO-1	管理栄養士に必要な生化学の知識および分子栄養学の知識を習得している。								
LO-2									
LO-3	生化学・分子栄養学の知識を適切に表現する力がある。								
LO-4	生化学・分子栄養学の知識を積極的に学習しようとする意欲を持つ。								
LO-5									
評価方法 / LO (学修成果)	筆記試験		提出課題		成果発表	その他			合計
	定期試験	小テスト	レポート	作品		A	B	C	
総合評価(割合)	60		35			5			100
LO-1	60								60
LO-2									
LO-3			20						20
LO-4			15			5			20
LO-5									
備考	A. 講義の中で行う口頭試問に対し、意欲的に回答する姿勢を評価する。 課題には、コメントを付けて返却する。								

授業計画

回数	授業内容 詳細	標準時間
第1回	細胞とその構成成分	
	【予習】参考書等を使い授業内容の概要を把握する。	60分
	【復習】授業の概要を説明できるようにする。講義で出てきたキーワードを説明できるようにする。	120分
第2回	タンパク質とその働き	
	【予習】参考書等を使い授業内容の概要を把握する。	60分
	【復習】授業の概要を説明できるようにする。講義で出てきたキーワードを説明できるようにする。	120分
第3回	核酸と生体エネルギー	
	【予習】参考書等を使い授業内容の概要を把握する。	60分
	【復習】授業の概要を説明できるようにする。講義で出てきたキーワードを説明できるようにする。	120分
第4回	糖質の代謝	
	【予習】参考書等を使い授業内容の概要を把握する。	60分
	【復習】授業の概要を説明できるようにする。講義で出てきたキーワードを説明できるようにする。	120分
第5回	糖質の代謝	
	【予習】参考書等を使い授業内容の概要を把握する。	60分
	【復習】授業の概要を説明できるようにする。講義で出てきたキーワードを説明できるようにする。	120分
第6回	脂質の代謝	
	【予習】参考書等を使い授業内容の概要を把握する。	60分
	【復習】授業の概要を説明できるようにする。講義で出てきたキーワードを説明できるようにする。	120分
第7回	アミノ酸代謝	
	【予習】参考書等を使い授業内容の概要を把握する。	60分
	【復習】授業の概要を説明できるようにする。講義で出てきたキーワードを説明できるようにする。	120分
第8回	中間代謝	
	【予習】参考書等を使い授業内容の概要を把握する。	60分
	【復習】授業の概要を説明できるようにする。講義で出てきたキーワードを説明できるようにする。	120分
第9回	ヌクレオチドの代謝	
	【予習】参考書等を使い授業内容の概要を把握する。	60分
	【復習】授業の概要を説明できるようにする。講義で出てきたキーワードを説明できるようにする。	120分
第10回	遺伝子発現	
	【予習】参考書等を使い授業内容の概要を把握する。	60分
	【復習】授業の概要を説明できるようにする。講義で出てきたキーワードを説明できるようにする。	120分

第11回	遺伝子発現の調節と生命現象とのかかわり	
	【予習】参考書等を使い授業内容の概要を把握する。	60分
	【復習】授業の概要を説明できるようにする。講義で出てきたキーワードを説明できるようにする。	120分
第12回	ヒトの疾患と遺伝子	
	【予習】参考書等を使い授業内容の概要を把握する。	60分
	【復習】授業の概要を説明できるようにする。講義で出てきたキーワードを説明できるようにする。	120分
第13回	エピジェネティクスと栄養	
	【予習】参考書等を使い授業内容の概要を把握する。	60分
	【復習】授業の概要を説明できるようにする。講義で出てきたキーワードを説明できるようにする。	120分
第14回	情報伝達機構と受容体	
	【予習】参考書等を使い授業内容の概要を把握する。	60分
	【復習】授業の概要を説明できるようにする。講義で出てきたキーワードを説明できるようにする。	120分
第15回	新しい分子栄養学の発展	
	【予習】参考書等を使い授業内容の概要を把握する。	60分
	【復習】授業の概要を説明できるようにする。講義で出てきたキーワードを説明できるようにする。	120分

授業科目名	運動生理学特論			科目コード	A113-41				
科目区分	専門科目 - 専門基礎分野科目 - 人体の構造と機能		担当教員名	渡邊 敦也					
実務経験									
開講時期	2年後期		授業の方法	講義					
必修・選択	選択		単位数	2単位					
前提科目(知識)	解剖生理学特論 生化学特論		後継科目						
関連科目									
資格等 取得との関連	学士(栄養学)取得 管理栄養士国家試験受験資格								
授業の概要	安静時の生理学に対して、運動時にそれらがどうなるのかを深く学びます。運動は、スポーツや楽しむ目的で行うだけでなく、疾病の予防や治療にも貢献できるものです。本講義では、主にエネルギー代謝とそれを支える心肺系、骨格筋の働きについて解説します。								
学習目標	運動がどのような生理的刺激となり身体がどんな反応を示すのか、そのメカニズムを理解し、運動がなぜ健康づくりに重要なのかを説明できることを目標とします。								
キーワード	骨格筋 無酸素性運動 有酸素運動 トレーニング								
テキスト・ 参考書等	特に指定しない								
学修成果	学生が獲得するべき具体的な成果								
LO-1	知識・理解：個人や集団に適切に健康管理や健康指導を行うための運動生理学の専門知識と理解力を修得していること。								
LO-2									
LO-3	思考力・判断力：学習した知識を活用し、運動によって生体内で起こる事象についての的確に説明・考察することができること。								
LO-4									
LO-5	人間性・社会性：豊かな人間性、幅広い教養を有し、栄養の専門職としての使命感と責任感をもち、講義に臨んでいること。								
評価方法 / LO (学修成果)	筆記試験		提出課題		成果発表	その他			合計
	定期試験	小テスト	レポート	作品		A	B	C	
総合評価(割合)	60	20				20			100
LO-1	45	15							60
LO-2									
LO-3	15	5							20
LO-4									
LO-5						20			20
備考	テキスト・参考書は特に指定しませんが、講義用にノートを用意しておいてください。その他のAは授業への積極的な取り組みを評価します。								

授業計画

回数	授業内容 詳細	標準時間
第1回	ガイダンス、運動生理学 - 概論	
	【予習】関連する過去の講義の内容についてしっかりと復習しておくこと。	120分
	【復習】講義用のノートを作成し、内容をまとめる。	60分
第2回	運動と五大栄養素	
	【予習】運動と栄養素の関連について調べておく。	90分
	【復習】講義内容を復習し、ノートにまとめる。	90分
第3回	運動と代謝	
	【予習】3つのエネルギー代謝機構(ATP-CP系、解糖系、酸化系)について調べておく。	90分
	【復習】講義内容を復習し、ノートにまとめる。	90分
第4回	ストレッチングの種類について	
	【予習】ストレッチングの種類について調べておく。	90分
	【復習】講義内容を復習し、ノートにまとめる。	90分
第5回	体力測定の方法について	
	【予習】体力測定の種類について調べておく。	90分
	【復習】講義内容を復習し、ノートにまとめる。	90分
第6回	運動と代謝	
	【予習】ATPの合成について調べておく。	90分
	【復習】講義内容を復習し、ノートにまとめる。	90分
第7回	運動と呼吸	
	【予習】呼吸(外部から取り込んだ酸素と体内の二酸化炭素の交換)について、調べておく。	90分
	【復習】講義内容を復習し、ノートにまとめる。	90分
第8回	運動と心循環	
	【予習】運動中の心機能の変化について調べておく。	90分
	【復習】講義内容を復習し、ノートにまとめる。	90分
第9回	前半のまとめ(前半の講義内容に関する小テスト)	
	【予習】これまでの講義内容を復習しておく。	120分
	【復習】小テストの解答と解説について復習する。	60分
第10回	骨格筋の構造と機能	
	【予習】骨格筋の収縮メカニズムと筋線維のタイプについて調べておく。	90分
	【復習】講義内容を復習し、ノートにまとめる。	90分

第11回	運動と神経	
	【予習】運動にかかわる神経について調べておく。	90分
	【復習】講義内容を復習し、ノートにまとめる。	90分
第12回	運動と体重のコントロール	
	【予習】身体組成について調べておく。	90分
	【復習】講義内容を復習し、ノートにまとめる。	90分
第13回	トレーニングと骨格筋	
	【予習】筋肥大について調べておく。	90分
	【復習】講義内容を復習し、ノートにまとめる。	90分
第14回	内的要因と運動	
	【予習】年齢別の身体機能の変化について調べておく。	60分
	【復習】講義内容を復習し、ノートにまとめる。	120分
第15回	まとめ	
	【予習】	0分
	【復習】これまでの講義内容を復習し、ノートにまとめる。	180分

授業科目名	栄養学特論			科目コード	A131-24				
科目区分	専門科目 - 専門分野科目 - 栄養と健康		担当教員名	歌 大介 清水 貴浩 田口 雅登 藤田 恭輔					
実務経験									
開講時期	2年後期		授業の方法	講義					
必修・選択	選択		単位数	2単位					
前提科目(知識)	栄養学特論 栄養学特論		後継科目	なし					
関連科目	臨床栄養学 臨床医学 ・								
資格等 取得との関連	学士(栄養学)取得 管理栄養国家試験受験資格								
授業の概要	「売薬王国とやま」とも呼ばれるように、富山県（越中）は江戸初期から始まった売薬で全国的に知られている。一方、病院に通院・入院している患者のほとんどが何らかの薬物療法を受けており、食事・栄養療法を行う場合、薬物療法や他の治療法との関連性を知っておく必要がある。チーム医療を行う管理栄養士にとって、栄養だけでなく、薬に関する知識も必要であり、それを反映して管理栄養士国家試験にも薬を含む医療系問題の出題数が増えている。講義では、薬理学、医薬品安								
学習目標	薬と栄養の関わりを理解し、管理栄養士国家試験出題レベルの薬物の概要を説明できるようになること。								
キーワード	薬 食 相互作用 主作用 副作用								
テキスト・ 参考書等	授業中に配布								
学修成果	学生が獲得するべき具体的な成果								
LO-1	身の回りの薬と栄養との関係を理解することができる								
LO-2									
LO-3	薬と食の相互作用を理解し、食べ合わせについて思慮できる。								
LO-4									
LO-5									
評価方法 / LO（学修成果）	筆記試験		提出課題		成果発表	その他			合計
	定期試験	小テスト	レポート	作品		A	B	C	
総合評価(割合)	90		10						100
LO-1	75								75
LO-2									
LO-3	15		10						25
LO-4									
LO-5									
備考	レポートは、必要に応じて返却する。								

授業計画

回数	授業内容 詳細	標準時間
第1回	オリエンテーション (藤田恭輔)	
	【予習】シラバスを読み、授業の概要を把握する	30分
	【復習】授業の全体像を確認する	150分
第2回	薬理学入門 総論 くすりの作用機序 (歌大介)	
	【予習】シラバスを読み、授業の概要を把握する	30分
	【復習】講義の中で理解できなかった、または、初めて聞いた用語をノートに整理しておくこと	150分
第3回	薬理学入門 中枢神経系に作用する薬 (歌大介)	
	【予習】シラバスを読み、授業の概要を把握する	30分
	【復習】講義の中で理解できなかった、または、初めて聞いた用語をノートに整理しておくこと	150分
第4回	薬理学入門 腎臓に作用する薬 (歌大介)	
	【予習】シラバスを読み、授業の概要を把握する	30分
	【復習】講義の中で理解できなかった、または、初めて聞いた用語をノートに整理しておくこと	150分
第5回	薬理学入門 消化器系に作用する薬 (歌大介)	
	【予習】シラバスを読み、授業の概要を把握する	30分
	【復習】講義の中で理解できなかった、または、初めて聞いた用語をノートに整理しておくこと	150分
第6回	食物と依存 (歌大介)	
	【予習】富山の薬の歴史について調べる	30分
	【復習】講義の中で理解できなかった、または、初めて聞いた用語をノートに整理しておくこと	150分
第7回	富山の薬 (清水 貴浩)	
	【予習】シラバスを読み、授業の概要を把握する	30分
	【復習】講義の中で理解できなかった、または、初めて聞いた用語をノートに整理しておくこと	150分
第8回	薬ができるまで (清水 貴浩)	
	【予習】シラバスを読み、授業の概要を把握する	30分
	【復習】講義の中で理解できなかった、または、初めて聞いた用語をノートに整理しておくこと	150分
第9回	薬の主作用・副作用 (清水 貴浩)	
	【予習】製薬について調べる	30分
	【復習】講義の中で理解できなかった、または、初めて聞いた用語をノートに整理しておくこと	150分
第10回	薬の有効性と安全性 (田口 雅登)	
	【予習】シラバスを読み、授業の概要を把握する	30分
	【復習】講義の中で理解できなかった、または、初めて聞いた用語をノートに整理しておくこと	150分

第11回	薬と食品・嗜好品との相互作用 (田口 雅登)	
	【予習】シラバスを読み、授業の概要を把握する	30分
	【復習】講義の中で理解できなかった、または、初めて聞いた用語をノートに整理しておくこと	150分
第12回	薬とサプリメントとの相互作用 (田口 雅登)	
	【予習】	30分
	【復習】講義の中で理解できなかった、または、初めて聞いた用語をノートに整理しておくこと	150分
第13回	上手な薬の使い方とは？ (田口 雅登)	
	【予習】シラバスを読み、授業の概要を把握する	30分
	【復習】講義の中で理解できなかった、または、初めて聞いた用語をノートに整理しておくこと	150分
第14回	薬膳の基礎 (藤田恭輔)	
	【予習】シラバスを読み、授業の概要を把握する	30分
	【復習】講義の中で理解できなかった、または、初めて聞いた用語をノートに整理しておくこと	150分
第15回	薬膳の食材 (藤田恭輔)	
	【予習】シラバスを読み、授業の概要を把握する	30分
	【復習】講義の中で理解できなかった、または、初めて聞いた用語をノートに整理しておくこと	150分

授業科目名	応用栄養学特別実習			科目コード	A131-26				
科目区分	専門科目 - 専門分野科目 - 栄養と健康			担当教員名	大森 聡				
実務経験									
開講時期	2年前期			授業の方法	実習				
必修・選択	選択			単位数	1単位				
前提科目(知識)	応用栄養学 応用栄養学 栄養学特論			後継科目					
関連科目									
資格等 取得との関連	栄養士免許・栄養教諭二種免許の各資格に必須								
授業の概要	妊娠授乳期、乳児期、幼児期、学童期、思春期、成人期、高齢期の各ライフステージと、特殊環境、ストレス、スポーツ時についての心身の特徴、食事摂取基準、栄養アセスメントや健康維持増進のための献立作成ができるとともに、調理技術を習得する。								
学習目標	各ライフステージの心身の特徴を理解し、健康を維持増進できるような献立作成・調理技術を習得する。								
キーワード	ライフステージ 健康維持増進 食事摂取基準 献立作成								
テキスト・ 参考書等	管理栄養士国家試験 受験必修キーワード集 女子栄養大学出版部								
学修成果	学生が獲得するべき具体的な成果								
LO-1	各ライフステージの特徴を理解し、健康を維持増進できるような食事の在り方を習得する。								
LO-2	栄養士として、適切な献立作成能力及び調理技術を習得する。								
LO-3	様々なケースに対して、既履修科目の知識や参考教材等を検索することで、より望ましい献立作成ができるようにする。								
LO-4	献立作成、調理実習に対して積極的な態度を習得する。								
LO-5									
評価方法 / LO (学修成果)	筆記試験		提出課題		成果発表	その他			合計
	定期試験	小テスト	レポート	作品		A	B	C	
総合評価(割合)	10		10		70	10			100
LO-1	10				20				30
LO-2			10		20				30
LO-3					20				20
LO-4					10	10			20
LO-5									
備考	<p>期末試験および期末課題あり</p> <p>試験については、要望があった場合のみ答案をみせる。</p> <p>評価方法/その他 Aは講義に取り組む態度を評価する。</p> <p>課題については、必要に応じて返却する。</p>								

授業計画

回数	授業内容 詳細	標準時間
第1回	オリエンテーション 実習の説明、グループ決め、スケジュール調整など 日程表0415	
	【予習】栄養学特論 のノートを見返しておく。	30分
	【復習】栄養学特論 のテキストを見返しておく。	30分
第2回	勉強会形式の資料作成、発表準備	
	【予習】勉強会資料収集	30分
	【復習】勉強会資料作成、発表練習	70分
第3回	勉強会形式	
	【予習】勉強会資料収集	30分
	【復習】勉強会資料作成、発表練習	70分
第4回	勉強会形式	
	【予習】勉強会資料収集	30分
	【復習】勉強会資料作成、発表練習	60分
第5回	勉強会形式	
	【予習】勉強会資料収集	30分
	【復習】勉強会資料作成、発表練習	60分
第6回	勉強会	
	【予習】勉強会資料収集	30分
	【復習】勉強会資料作成、発表練習	60分
第7回	オーラルフレイルに関する実習	
	【予習】勉強会資料収集	30分
	【復習】勉強会資料作成、発表練習	60分
第8回	オーラルフレイルに関する実習	
	【予習】料理教室形式 、ともに記入してください。 は学校に在庫があるものです。 にないものは に記入してください。	30分
	【復習】料理教室デモンストレーション、資料作成	60分
第9回	運動栄養学実習	
	【予習】勉強会資料収集	30分
	【復習】勉強会資料作成、発表練習 料理教室形式準備	60分
第10回	運動栄養学実習	
	【予習】料理教室資料収集	30分
	【復習】料理教室デモンストレーション、資料作成	60分

第11回	運動栄養学実習	
	【予習】料理教室資料収集	30分
	【復習】料理教室デモンストレーション、資料作成、料理教室形式 発注	60分
第12回	料理教室形式	
	【予習】料理教室資料収集	30分
	【復習】料理教室デモンストレーション、資料作成、料理教室形式 発注	60分
第13回	料理教室形式	
	【予習】料理教室資料収集	30分
	【復習】料理教室デモンストレーション、資料作成、料理教室形式 発注	60分
第14回	料理教室形式	
	【予習】料理教室資料収集	30分
	【復習】料理教室デモンストレーション、資料作成、料理教室形式 発注	60分
第15回	料理教室形式	
	【予習】料理教室形式資料収集	30分
	【復習】課題 レシピコンテスト応募 〆切7/31 https://www.ienuhikari-koubo.com/ryouricon/guidelines/	60分

授業科目名	公衆栄養学特論			科目コード	A133-20				
科目区分	専門科目 - 専門分野科目 - 栄養の指導		担当教員名	加藤 久 由田 克士					
実務経験									
開講時期	2年前期		授業の方法	講義					
必修・選択	必修		単位数	2単位					
前提科目(知識)	(短期)大学等で履修した公衆栄養学、または類似科目 栄養教育特論		後継科目	公衆栄養学特別演習 公衆栄養学外実習 健康管理概論					
関連科目	栄養教育特論、応用栄養学特論(栄養学各論)、臨床栄養学特論								
資格等 取得との関連	学士(栄養学)取得 管理栄養士国家試験受験資格								
授業の概要	地域住民の健康の維持・増進、QOLの向上を図るために、対象をとりまく地域社会の情報を収集・分析し、総合的に健康に関わる栄養上の問題点を発見する能力を養う。また、それぞれの集団に適切な栄養サービスを提供するプログラムの作成・実施・評価を行うことができる総合的なマネジメントに必要な理論と方法を習得する。いくつかの、学生のグループを作り、異なった範囲を理解し他のグループに説明する方法も聞いて理解を深める。								
学習目標	1、栄養士の業務である個人、集団(地域)の栄養教育の知識と技能を習得する。 2、問題点の把握、解決法の構築、対象者への説明・実践法の提示、支援方法などを修得する。								
キーワード	公衆栄養、栄養教育								
テキスト・ 参考書等	古野純典 等 編集 「健康・栄養科学シリーズ 公衆栄養学」 南江堂								
学修成果	学生が獲得するべき具体的な成果								
LO-1	集団(地域)の栄養や健康の現状や課題、調査・分析方法、行政施策等をふまえた上で、地域への栄養教育の意義・方法等を理解し説明ができる。								
LO-2									
LO-3	集団(地域)の栄養や健康の現状や課題・行政施策等をふまえた上で、個人や集団への栄養教育・栄養指導を、基本的な範囲で立案することが可能である。								
LO-4									
LO-5									
評価方法/ LO(学修成果)	筆記試験		提出課題		成果発表	その他			合計
	定期試験	小テスト	レポート	作品		A	B	C	
総合評価(割合)	70		20			10			100
LO-1	50		10			10			70
LO-2									
LO-3	20		10						30
LO-4									
LO-5									
備考	成績評価は以下の ~ を基にして総合的に判定する。 レポート：2回各10点、 試験：70点 受講意欲・態度：10点(A) 個人の食生活を正しく変容させるには、自分自身が変わり対象を理解することから始まり、正確な知識と変容してもらうためのいろいろの技能が必要です。身のまわりの事に興味・関心を持ち、考え方、行動を変容してもらう方法のひき出しを作りましょう。								

授業計画

回数	授業内容 詳細	標準時間
第1回	公衆栄養学の概念、栄養関連法規	
	【予習】授業範囲の教科書の部分を読み、予め理解しておく。	60分
	【復習】授業のノートと授業と関連した教科書の部分を読み返し、しっかり復習しておく。必要なレポート作成の準備を進める。	100分
第2回	栄養関連法規	
	【予習】授業範囲の教科書の部分を読み、予め理解しておく。	60分
	【復習】授業のノートと授業と関連した教科書の部分を読み返し、しっかり復習しておく。必要なレポート作成の準備を進める。	100分
第3回	栄養施策	
	【予習】授業範囲の教科書の部分を読み、予め理解しておく。	60分
	【復習】授業のノートと授業と関連した教科書の部分を読み返し、しっかり復習しておく。必要なレポート作成の準備を進める。	100分
第4回	栄養施策・栄養指針	
	【予習】授業範囲の教科書の部分を読み、予め理解しておく。	60分
	【復習】授業のノートと授業と関連した教科書の部分を読み返し、しっかり復習しておく。必要なレポート作成の準備を進める。	100分
第5回	食事摂取基準とは	
	【予習】授業範囲の教科書の部分を読み、予め理解しておく。	60分
	【復習】授業のノートと授業と関連した教科書の部分を読み返し、しっかり復習しておく。必要なレポート作成の準備を進める。	100分
第6回	食事摂取基準の活用	
	【予習】授業範囲の教科書の部分を読み、予め理解しておく。	60分
	【復習】授業のノートと授業と関連した教科書の部分を読み返し、しっかり復習しておく。必要なレポート作成の準備を進める。	100分
第7回	公衆栄養マネジメント（概念・アセスメント）	
	【予習】授業範囲の教科書の部分を読み、予め理解しておく。	60分
	【復習】授業のノートと授業と関連した教科書の部分を読み返し、しっかり復習しておく。必要なレポート作成の準備を進める。	100分
第8回	公衆栄養マネジメント（計画・実施・評価）	
	【予習】授業範囲の教科書の部分を読み、予め理解しておく。	60分
	【復習】授業のノートと授業と関連した教科書の部分を読み返し、しっかり復習しておく。必要なレポート作成の準備を進める。	100分
第9回	健康日本21	
	【予習】授業範囲の教科書の部分を読み、予め理解しておく。	60分
	【復習】授業のノートと授業と関連した教科書の部分を読み返し、しっかり復習しておく。またテスト等に向けた総復習も行う。	100分
第10回	特定健康診査・特定保健指導	
	【予習】授業範囲の教科書の部分を読み、予め理解しておく。	60分
	【復習】授業のノートと授業と関連した教科書の部分を読み返し、しっかり復習しておく。またテスト等に向けた総復習も行う。	100分

第11回	諸外国における健康・栄養問題の現状と課題	
	【予習】授業範囲の教科書の部分を読み、予め理解しておく。	60分
	【復習】授業のノートと授業に関連した教科書の部分を読み返し、しっかり復習しておく。またテスト等に向けた総復習も行う。	100分
第12回	(由田担当)集中授業 栄養疫学	
	【予習】授業範囲の教科書の部分を読み、予め理解しておく。	60分
	【復習】授業のノートと授業に関連した教科書の部分を読み返し、しっかり復習しておく。必要なレポート作成の準備を進める。	100分
第13回	(由田担当)集中授業 国民健康・栄養調査	
	【予習】授業範囲の教科書の部分を読み、予め理解しておく。	60分
	【復習】授業のノートと授業に関連した教科書の部分を読み返し、しっかり復習しておく。必要なレポート作成の準備を進める。	100分
第14回	(由田担当)集中授業 我が国の健康・栄養の現状	
	【予習】授業範囲の教科書の部分を読み、予め理解しておく。	60分
	【復習】授業のノートと授業に関連した教科書の部分を読み返し、しっかり復習しておく。必要なレポート作成の準備を進める。	100分
第15回	(由田担当)集中授業 我が国の健康・栄養の課題	
	【予習】授業範囲の教科書の部分を読み、予め理解しておく。	60分
	【復習】授業のノートと授業に関連した教科書の部分を読み返し、しっかり復習しておく。必要なレポート作成の準備を進める。定期試験のため、全ての授業を復習・まとめを行い準備をする。	400分

授業科目名	公衆栄養学特別演習			科目コード	A133-22				
科目区分	専門科目 - 専門分野科目 - 栄養の指導		担当教員名	加藤 久 伊藤 陽子					
実務経験									
開講時期	2年前期		授業の方法	演習					
必修・選択	必修		単位数	1単位					
前提科目(知識)	公衆栄養学特論		後継科目	公衆栄養学学外実習（臨地実習：保健所等）					
関連科目									
資格等 取得との関連	学士(栄養学)取得 管理栄養士国家試験受験資格								
授業の概要	公衆栄養学持論 で学ぶ知識や技能を演習で確認し習得する。併せて、公衆栄養学特論（臨地実習）に向けて、下準備、研修テーマを決定する。								
学習目標	個人、集団の栄養教育のためのアセスメント、栄養計画、実施、評価のあり方をマスターする。								
キーワード									
テキスト・ 参考書等	古野純典 編集 「健康・栄養科学シリーズ 公衆栄養学」 南江堂 その他、プリント配布								
学修成果	学生が獲得するべき具体的な成果								
LO-1									
LO-2	日本の食に関する、行政施策・法令等を理解したうえで、個人、集団の栄養教育のためのアセスメント、栄養計画、実施、評価について、実践力を身に付ける。								
LO-3									
LO-4									
LO-5									
評価方法 / LO (学修成果)	筆記試験		提出課題		成果発表	その他			合計
	定期試験	小テスト	レポート	作品		A	B	C	
総合評価(割合)			60		20	20			100
LO-1									
LO-2			60		20	20			100
LO-3									
LO-4									
LO-5									
備考	演習としてアクティブラーニングを行う。 成績評価は以下の ~ を基にして総合的に判定する。 レポート：4回各15点 計60点、発表：4回各5点 計20点、 受講意欲・態度：20点(A) 常に、自ら学ぶ姿勢で、管理栄養士としての知識・技能を習得する。								

授業計画

回数	授業内容 詳細	標準時間
第1回	(加藤担当) 公衆栄養学の概念	
	【予習】教科書の授業範囲と公衆衛生学のノート・プリントを読み、理解しておく。発表準備も段階的に進める。	20分
	【復習】授業の内容を復習し、ノートを整理しておく。レポート提出に向けて準備を段階的に進める。	25分
第2回	(加藤担当) 我が国の食の変遷と現状	
	【予習】教科書の授業範囲と公衆衛生学のノート・プリントを読み、理解しておく。発表準備も段階的に進める。	20分
	【復習】授業の内容を復習し、ノートを整理しておく。レポート提出に向けて準備を段階的に進める。	25分
第3回	(加藤担当) 栄養関連法規	
	【予習】教科書の授業範囲と公衆衛生学のノート・プリントを読み、理解しておく。発表準備も段階的に進める。	20分
	【復習】授業の内容を復習し、ノートを整理しておく。レポート提出に向けて準備を段階的に進める。	25分
第4回	(加藤担当) 我が国の栄養施策	
	【予習】教科書の授業範囲と公衆衛生学のノート・プリントを読み、理解しておく。発表準備も段階的に進める。	20分
	【復習】授業の内容を復習し、ノートを整理しておく。レポート提出に向けて準備を段階的に進める。	25分
第5回	(加藤担当) 食事摂取基準	
	【予習】教科書の授業範囲と公衆衛生学のノート・プリントを読み、理解しておく。発表準備も段階的に進める。	20分
	【復習】授業の内容を復習し、ノートを整理しておく。レポート提出に向けて準備を段階的に進める。	25分
第6回	(加藤担当) 食事摂取基準の活用	
	【予習】教科書の授業範囲と公衆衛生学のノート・プリントを読み、理解しておく。発表準備も段階的に進める。	20分
	【復習】授業の内容を復習し、ノートを整理しておく。レポート提出に向けて準備を段階的に進める。	25分
第7回	(加藤担当) 地域のアセスメント	
	【予習】教科書の授業範囲と公衆衛生学のノート・プリントを読み、理解しておく。発表準備も段階的に進める。	20分
	【復習】授業の内容を復習し、ノートを整理しておく。レポート提出に向けて準備を段階的に進める。	25分
第8回	(加藤担当) 栄養調査の種類および調査の実施	
	【予習】教科書の授業範囲と公衆衛生学のノート・プリントを読み、理解しておく。発表準備も段階的に進める。	20分
	【復習】授業の内容を復習し、ノートを整理しておく。レポート提出に向けて準備を段階的に進める。	25分
第9回	(加藤担当) 栄養調査の集計およびまとめ	
	【予習】教科書の授業範囲と公衆衛生学のノート・プリントを読み、理解しておく。発表準備も段階的に進める。	20分
	【復習】授業の内容を復習し、ノートを整理しておく。レポート提出に向けて準備を段階的に進める。	25分
第10回	(加藤担当) 諸外国の栄養の現状と問題点	
	【予習】教科書の授業範囲と公衆衛生学のノート・プリントを読み、理解しておく。発表準備も段階的に進める。	20分
	【復習】授業の内容を復習し、ノートを整理しておく。レポート提出に向けて準備を段階的に進める。	25分

第11回	(加藤担当) 公衆栄養活動	
	【予習】教科書の授業範囲と公衆衛生学のノート・プリントを読み、理解しておく。発表準備も段階的に進める。	20分
	【復習】授業の内容を復習し、ノートを整理しておく。レポート提出に向けて準備を段階的に進める。	25分
第12回	(加藤担当) 公衆栄養活動の実際	
	【予習】教科書の授業範囲と公衆衛生学のノート・プリントを読み、理解しておく。発表準備も段階的に進める。	20分
	【復習】授業の内容を復習し、ノートを整理しておく。レポート提出に向けて準備を段階的に進める。	25分
第13回	(伊藤担当) 臨地実習の意義と目的を理解する。実習中に取り組む自主課題(テーマ)を決める。	
	【予習】公衆栄養学実地実習の前年度実施資料をよく読み、各自の研修テーマを絞り込んでおく。	45分
	【復習】自主課題(実習テーマ)を決め、『実習中に学びたいこと』のレポートを完成させる。	15分
第14回	(伊藤担当) 実習事前学習会 富山県、富山市の行政栄養士・管理栄養士を招き、栄養行政について講義を受ける。	
	【予習】富山県、富山市の栄養関連の健康課題を調べる。	45分
	【復習】講演内容をまとめ、実習の資料とする。	15分
第15回	(伊藤担当) 臨地実習 オリエンテーション：実習ノートの記録、実習中の注意事項の伝達	
	【予習】課題解決のための取り組みをまとめる。	0分
	【復習】授業を復習し、関係法規を整理する。公衆栄養学の臨地実習のスケジュールを確認する。	15分

授業科目名	公衆栄養学学外実習（臨地実習：保健所等）			科目コード	A133-24				
科目区分	専門科目 - 専門分野科目 - 栄養の指導		担当教員名	伊藤 陽子					
実務経験									
開講時期	2年前期		授業の方法	実習					
必修・選択	選択		単位数	1単位					
前提科目(知識)	公衆栄養学特論 健康管理概論 公衆栄養学特別演習		後継科目						
関連科目	公衆栄養学他管理栄養士養成のための全既取得科目								
資格等 取得との関連	学士(栄養学)取得 管理栄養士国家試験受験資格								
授業の概要	厚生センター・保健所や市町村保健センターなどにおいて、実習施設の指導者のもとで臨地実習を行う。実習は2年生の8月～9月に1週間（5日間：1単位）、実習施設と打合せ調整をして行う。事前事後指導は学内でを行い、実習報告書（冊子）および実習報告会を行う。								
学習目標	実践の場で、アセスメント、課題発見、解決のための事業に参加する。栄養評価・判定に基づく適切なマネジメントを行うために必要な専門的知識及び技術の統合を図り、管理栄養士として身に付けておくべき知識及び技能を習得する。								
キーワード	公衆衛生 公衆栄養 多職種協働								
テキスト・ 参考書等	公衆栄養学特論および公衆栄養学特別演習で使用した教材他								
学修成果	学生が獲得するべき具体的な成果								
LO-1	公衆衛生の現場において、管理栄養士として働くための知識や理解力を持っていること。								
LO-2	対象者のライフステージ、生活背景に合わせた栄養計画を様々な形で実践する力があること。								
LO-3	栄養スクリーニング、アセスメントに基づき、栄養計画が立案できること。								
LO-4	実習成果をまとめ、報告書の作成、報告会に至るまでの経過を含め、責任ある行動をとることができること。								
LO-5	公衆栄養の場におけるモラル・責任感を持ち、表現力豊かに対応することができること。								
評価方法 / LO（学修成果）	筆記試験		提出課題		成果発表	その他			合計
	定期試験	小テスト	レポート	作品		A	B	C	
総合評価(割合)						100			100
LO-1						20			20
LO-2						20			20
LO-3						20			20
LO-4						20			20
LO-5						20			20
備考	自身の健康管理に気をつけて、意欲的に学ぶ、アクティブラーニング（実習）とする。 実習態度（実習施設評価を含む）、実習レポート、課題発表を総合的に評価する。 また、厚生センターや保健所業務の体験について、広い視野に立って給食管理業務に置き換えて読み取ることも学びとする。								

授業計画

回数	授業内容 詳細	標準時間
第1回	事前学習 （行政栄養士から富山県の栄養行政について学ぶ） 90分	
	【予習】実習施設のホームページや資料を確認する。 実習に先立ち、健康管理に努める。体調の異常があれば直ちに実習担当及び学科事務室へ連絡し指示を仰ぐ。 ガイドラインは1回目説明資料に添付。診療報酬や介護報酬の改定された要点をチェックしよう。	90分
	【復習】臨地実習で必要と考えられる資料、データ、基準等を整理する。	90分
第2回	事前学習（病院管理栄養士から栄養業務の地域連携について学ぶ） 実習ノート、臨地実習票、細菌検査証、抗体価証明、評価票等の確認 90分	
	【予習】課題を掘り下げて何を知りたいのか具体的な事柄を記述する。	90分
	【復習】自身の課題を見直し、何が知りたいのかを明らかにしておく。	90分
第3回	事前学習（富山市の栄養行政について資料に基づき学ぶ） 臨地実習施設で日程等や資料と、実習課題についての事前学習等必要な事項の確認。また、実習先でのマナーを確認する。 提出物の確認。 90分	
	【予習】実習施設へ交通経路も含め、安全な通勤ができるよう確認する。	90分
	【復習】事前打ち合わせで提供された資料や課題について見直す。自身の課題について指摘されたことの内容を検討。	90分
第4回	実習施設での学外実習1日目 施設でのオリエンテーションと施設での実習計画による実習。（標準8時間/実時間）	
	【予習】実習1日目の実習計画に対して、事前の下調べと検討を行い整理をしておく。 自身の課題について資料等の準備を行う。	90分
	【復習】実習内容を記録・整理する。 自身の課題についても整理する。	60分
第5回	実習施設での学外実習2日目 施設での実習計画による実習。（標準8時間/実時間）	
	【予習】実習2日目の実習計画に対して、事前の下調べと検討を行い整理をしておく。 自身の課題について資料等の準備を行う。	90分
	【復習】実習内容を記録・整理する。 自身の課題についても整理する。	60分
第6回	実習施設での学外実習3日目 施設での実習計画による実習。（標準8時間/実時間）	
	【予習】実習3日目の実習計画に対して、事前の下調べと検討を行い整理をしておく。 自身の課題について資料等の準備を行う。	90分
	【復習】実習内容を記録・整理する。 自身の課題についても整理する。	60分
第7回	実習施設での学外実習4日目 施設での実習計画による実習。（標準8時間/実時間） 実習施設からの課題等に取組む	
	【予習】実習4日目の実習計画に対して、事前の下調べと検討を行い整理をしておく。 自身の課題について資料等の準備を行う。	90分
	【復習】実習内容を記録・整理する。 自身の課題についても整理する。	60分
第8回	実習施設での学外実習5日目 施設での実習計画による実習。（標準8時間/実時間） 実習施設からの課題等に取組む	
	【予習】実習5日目の実習計画に対して、事前の下調べと検討を行い整理をしておく。 自身の課題についてまとめ、実習最終日に確認をしていただけるように準備する。 また、実習ノートをまとめて実習指導担当者に提出ができるようにしておく。	90分
	【復習】実習内容を記録・整理する。指導担当者からのアドバイスをもとに、管理栄養士業務を確認する。自身の課題についても整理する。 課題を完成し、提出。時間に余裕がある場合は持ち帰って見直し。お礼状発送	60分
第9回	事後学習 課題等提出物の確認、実習のまとめ 実習報告会用資料作成 実習報告書冊子作成 報告会のパワーポイントの要点をまとめる。 90分	
	【予習】報告会のパワーポイントの要点・資料の確認。	90分
	【復習】パワーポイント、口述原稿等の確認。	90分
第10回	事後学習 実習報告会 質疑応答 講評。 90分	
	【予習】報告内容、原稿の練習、確認。	90分
	【復習】実習で学んだ内容から管理栄養士業務を振り返り、今後の学習で補う必要のある知識技術を確認し、その充実に努める。	90分

第11回	校外実習（臨地実習）を実習先で45時間行うので授業はない	
	【予習】	0分
	【復習】	0分
第12回	校外実習（臨地実習）を実習先で45時間行うので授業はない	
	【予習】	0分
	【復習】	0分
第13回	校外実習（臨地実習）を実習先で45時間行うので授業はない	
	【予習】	0分
	【復習】	0分
第14回	校外実習（臨地実習）を実習先で45時間行うので授業はない	
	【予習】	0分
	【復習】	0分
第15回	校外実習（臨地実習）を実習先で45時間行うので授業はない	
	【予習】	0分
	【復習】	0分

授業科目名	健康管理概論			科目コード	A133-30				
科目区分	専門科目 - 専門分野科目 - 栄養の指導		担当教員名	瀧波 賢治 藤田 恭輔					
実務経験									
開講時期	2年後期		授業の方法	講義					
必修・選択	選択		単位数	2単位					
前提科目(知識)	公衆衛生学、公衆衛生学、公衆栄養学、公衆栄養学特論、保健衛生学特論		後継科目						
関連科目	運動生理学特論、保健衛生学特論、臨床栄養学特論、臨床栄養学特論								
資格等 取得との関連	学士(栄養学)・栄養士免許・管理栄養士国家試験受験の各資格に必須								
授業の概要	集団としての健康レベルを評価するための指標を概観した上で感染症や主要な生活習慣病の疫学および予防対策について講義し、人生の各ステージにおける健康管理のあり方について学ぶ。一部のトピックについては討論形式の発表を実施する。								
学習目標	感染症や主要な生活習慣病の疫学および予防対策について理解し、ライフステージごとの健康管理の現場で適用できる能力を身に付けることを目標とする。								
キーワード	保健統計、疫学、感染症、生活習慣病、悪性新生物、循環器疾患、糖尿病、メタボリックシンドローム、健康日本21、一次予防、二次予防、三次予防								
テキスト・ 参考書等	テキスト：尾島 俊之、堤 明純 編著「基礎から学ぶ 健康管理概論（改訂第5版）」、南江堂（2020） 参考書：「国民衛生の動向 2021/2022」（2021年8月31日発行予定）								
学修成果	学生が獲得するべき具体的な成果								
LO-1	わが国の保健統計の推移と現状を理解した上で、高血圧症、糖尿病、脂質異常症などの生活習慣病の疫学、病態、治療、予防に関する最新の知識ならびに考え方を修得する。								
LO-2									
LO-3	疾病予防や健康増進に関するテーマについて、多くの情報の中から適切な情報を選んで総合的に分析し、わかりやすく説明する能力を身に付ける。								
LO-4									
LO-5									
評価方法 / LO (学修成果)	筆記試験		提出課題		成果発表	その他			合計
	定期試験	小テスト	レポート	作品		A	B	C	
総合評価(割合)	70		20		10				100
LO-1	70								70
LO-2									
LO-3			20		10				30
LO-4									
LO-5									
備考	各回の講義内容に関するレポートの提出を求めるほか、講義に関連するトピックについて短時間の発表を随時行っていただきます。提出されたレポートについては、コメントをつけて学生に返却します。								

授業計画

回数	授業内容 詳細	標準時間
第1回	健康の概念と予防医学、健康づくり施策と健康管理	
	【予習】教科書の該当部分（1～14、85～90ページ）を読んでおく。	60分
	【復習】教科書、講義プリントとノートを読み直し、健康や予防医学の概念および健康増進対策についての理解を深める。	120分
第2回	人口統計と保健統計の指標	
	【予習】教科書の該当部分（53～83ページ）を読んでおく。	60分
	【復習】教科書、講義プリントとノートを読み直し、人口動態統計、人口動態統計および保健統計についての理解を深める。	120分
第3回	疾病の原因究明と健康管理のための疫学	
	【予習】教科書の該当部分（15～37ページ）を読んでおく。	60分
	【復習】教科書、講義プリントとノートを読み直して、疫学の基礎と研究事例についての知識を整理し、疾病の原因究明と予防における疫学の役割についての理解を深める。	120分
第4回	生活習慣と健康・栄養・運動・休養・嗜好品	
	【予習】教科書の該当部分を読んでおく。	60分
	【復習】教科書、講義プリントとノートを読み直して、多くの生活習慣病の発症や予防に関わる栄養・運動・休養・嗜好品の要因について確認する。	120分
第5回	悪性新生物の予防と健康管理	
	【予習】教科書の該当部分（119～124ページ）を読んでおく。	60分
	【復習】教科書、講義プリントとノートを読み直して、悪性新生物の発症要因について整理し、予防対策を確認する。	120分
第6回	循環器疾患の予防と健康管理	
	【予習】教科書の該当部分（124～128ページ）を読んでおく。	60分
	【復習】教科書、講義プリントとノートを読み直して、循環器疾患の発症要因について整理し、予防対策を確認する。	120分
第7回	糖尿病、メタボリックシンドロームの予防と健康管理	
	【予習】教科書の該当部分（129～130ページ）を読んでおく。	60分
	【復習】教科書、講義プリントとノートを読み直して糖尿病の発症要因について整理し、メタボリックシンドロームや糖尿病の予防対策を確認するとともに糖尿病予備群や糖尿病患者に対する栄養指導の内容を確認する。	120分
第8回	骨粗しょう症、歯周病、痛風の予防と健康管理	
	【予習】教科書の該当部分（130～131、166ページ）を読んでおく。	60分
	【復習】教科書、講義プリントとノートを読み直して、QOLの低下をもたらす生活習慣病の発症要因と予防対策を確認する。	120分
第9回	地域保健、社会保障制度	
	【予習】教科書の該当部分（130～131、166ページ）を読んでおく。	60分
	【復習】教科書、講義プリントとノートを読み直して、地域保健を担う組織の活動内容を確認し、ストレス社会で増大する精神疾患や新たに疾病と定義されたゲーム依存症などの背景を理解する。さらに、我が国における社会保障制度の内容についても理解を深める。	120分
第10回	感染症の予防対策	
	【予習】教科書の該当部分（131～136、190ページ）を読んでおく。	60分
	【復習】教科書、講義プリントとノートを読み直して感染症の類型を理解し、結核対策や新興感染症対策を把握するとともに、予防接種の最新の動向を確認する。	120分

第11回	予防接種、精神保健	
	【予習】教科書、講義プリントとノートを読み直すことにより、精神保健福祉について理解を深める。	60分
	【復習】講義プリントとノートを読み直して新型コロナウイルス感染症の流行経緯を理解するとともに、Webサイトから世界の最新の流行状況や予防接種の実施状況を収集する。	120分
第12回	母子保健・母性衛生	
	【予習】教科書の該当部分（173～184ページ）を読んでおく。	60分
	【復習】教科書、講義プリントとノートを読み直すことにより、思春期～妊娠・出産期～子育て期をカバーする母子保健（母性衛生）の対策を理解する。	120分
第13回	学校保健	
	【予習】教科書の該当部分（185～195ページ）を読んでおく。	60分
	【復習】教科書、講義プリントとノートを読み直すことにより、幼稚園～大学の園児、児童、生徒、学生および教職員の健康管理と安全対策を担う、学校保健活動の内容や学校給食の役割について理解する。	120分
第14回	産業保健・労働衛生	
	【予習】教科書の該当部分（197～210ページ）を読んでおく。	60分
	【復習】教科書、講義プリントとノートを読み直すことにより、代表的な職業病の原因と症状を理解するとともに、作業者を有害要因から守るための労働衛生の3管理（作業環境管理、作業管理、健康管理）の概要を把握する。	120分
第15回	高齢者の健康管理	
	【予習】教科書の該当部分（161～172ページ）を読んでおく。	60分
	【復習】教科書、講義プリントとノートを読み直すことにより、高齢者の生理的な特性や生活習慣病などの有病率を理解した上で、高齢者の健康管理について、医療制度や介護制度のほか高齢者雇用の観点から考える。	120分

授業科目名	調理学特別実習			科目コード	A135-12				
科目区分	専門科目 - 専門分野科目 - 給食の運営	担当教員名	半田 彩実						
実務経験									
開講時期	2年後期	授業の方法	実習						
必修・選択	選択	単位数	1単位						
前提科目(知識)	調理学特論	後継科目							
関連科目	食品学特論								
資格等 取得との関連	学士(栄養学) 管理栄養士国家試験受験資格								
授業の概要	調理方法の比較, 官能評価の手法と実践, 環境に配慮したエコクッキングなどを通じて, 食材の特性とおいしさの関係を追求しながら調理の果たす役割について修得する。また, これまで学習した内容を復習しながら, 管理栄養士の国家試験に向けた対策も実習を通して行う。								
学習目標	調理学の専門的知識をもとに素材の調理特性を生かし, おいしく調理をすることができる。 高度な調理技術を身につける。 調理学の専門知識をもとに分析し, 改善のための方法を立案できる。								
キーワード	官能評価 環境に配慮した調理 地域による料理の特徴 調理比較 薬膳料理								
テキスト・ 参考書等	テキスト: 長尾慶子編「調理を学ぶ 第3版」(八千代出版) その他, 適宜配布する。								
学修成果	学生が獲得するべき具体的な成果								
LO-1									
LO-2	高度な専門的知識をもとに調理のために必要な確かな技術・実践力を修得している。								
LO-3	調理学の専門知識をもとに分析・把握をし, 改善のための方法を立案できる能力を備えている。								
LO-4	授業内容について疑問に思ったことなどを積極的に調べたり, 調理のポイントを意欲的にまとめることができる。								
LO-5	専門職に相応しいモラルや態度を備えている。								
評価方法 / LO (学修成果)	筆記試験		提出課題		成果発表	その他			合計
	定期試験	小テスト	レポート	作品		A	B	C	
総合評価(割合)			30		20	50			100
LO-1									
LO-2						30			30
LO-3					20				20
LO-4			30						30
LO-5						20			20
備考	その他Aは, 各回の実習や実技試験における調理技術および授業の態度・意欲などを総合的に評価する。 授業内容をまとめた調理レポートは, 確認後に返却をする。 右記のアクティブラーニングを半分以上実施する: 実習								

授業計画

回数	授業内容 詳細	標準時間
第1回	オリエンテーション：授業の進め方の説明 炊飯の確認	
	【予習】炊飯方法やポイントを思い出しておく	20分
	【復習】授業内容のポイントをまとめる	60分
第2回	中国料理の実習	
	【予習】中国料理の特徴を調べる	30分
	【復習】授業内容のポイントをまとめる	60分
第3回	日本料理の実習	
	【予習】日本料理の特徴を調べる	30分
	【復習】授業内容のポイントをまとめる	60分
第4回	西洋料理の実習	
	【予習】西洋料理の特徴を調べる	30分
	【復習】授業内容のポイントをまとめる	60分
第5回	官能評価の手法と検討	
	【予習】味・温度・大きさなど、関心のある食品のおいしさについて考えてくる	50分
	【復習】調査がきちんとできるか確認する	60分
第6回	官能評価の実践	
	【予習】調査に必要な材料等を準備し、手順を確かめる	30分
	【復習】得られた結果を見直す	30分
第7回	官能評価の分析と発表準備	
	【予習】結果から、どのようにまとめられるか、どのようなことが言えるかなどを自分なりに考える	60分
	【復習】分かりやすい発表になるよう練習をする	60分
第8回	官能評価の発表と小麦粉の膨化	
	【予習】結果・考察を発表できるように資料を完成させる	60分
	【復習】結果から、栄養士・管理栄養士として活かせることを考える	120分
第9回	薬膳料理講習会	
	【予習】薬膳料理とは何か、材料と効能について調べる	30分
	【復習】レポートを作成する	90分
第10回	米の比較	
	【予習】ジャポニカ米とインディカ米の違いを確認しておく	30分
	【復習】授業内容のポイントをまとめる	60分

第11回	調理工程の比較	
	【予習】ひき肉の調理のポイントを確認しておく	30分
	【復習】授業内容のポイントをまとめる	60分
第12回	ゲル化の調理比較	
	【予習】調理において、ゲル化させる方法を調べる	30分
	【復習】授業内容のポイントをまとめる	60分
第13回	実技試験	
	【予習】実技試験に備えて練習と課題を作成する	120分
	【復習】実技試験の内容を振り返り、良かった点および改善点を考える	30分
第14回	環境に配慮した料理	
	【予習】環境に配慮した調理の方法を考え、スムーズに調理できるようにする	30分
	【復習】レポートを作成する	90分
第15回	世界の料理の実習	
	【予習】世界の伝統的料理について調べる	30分
	【復習】レポートを作成する	90分

授業科目名	給食管理特論			科目コード	A135-20				
科目区分	専門科目 - 専門分野科目 - 給食の運営	担当教員名	太田 裕美子						
実務経験	管理栄養士・栄養教諭として、県内小学校等に30年勤務し、大量調理や衛生管理・食事管理などの学校給食管理を行っていた経験をいかし、管理栄養士免許取得に必要な知識や技術を指導する。								
開講時期	2年後期	授業の方法	講義						
必修・選択	選択	単位数	2単位						
前提科目(知識)	情報処理特論 経営管理特論 (短期) 大学等で履修した給食管理論、または類似科目	後継科目							
関連科目	情報処理特論、経営管理特論、調理学特論I、調理学特論II								
資格等 取得との関連	学士(栄養学)取得 管理栄養士国家試験受験資格								
授業の概要	給食管理を円滑に行うための食事計画や給食サービス、食品流通、給食組織・経費、安全等を総合的に判断し、満足度の高い食事のマネジメントができる能力を培うとともに、給食経営の組織管理やマーケティングの基本と応用力を身につける。								
学習目標	管理栄養士国家試験に合格し得る「給食経営管理論」の知識・能力を修得すること。								
キーワード	給食経営管理 栄養管理 管理栄養士国家試験								
テキスト・ 参考書等	幸林友男 他著書 栄養科学シリーズ「給食経営管理論」 講談社								
学修成果	学生が獲得するべき具体的な成果								
LO-1	給食の運営や関連の資源を総合的に判断し、栄養面、安全面、経済面など全般のマネジメントを行う能力がある								
LO-2	給食運営の知識を基に職務遂行のための確かな技術・実践力を修得している								
LO-3	適切な栄養管理ができ、計画・立案ができる								
LO-4									
LO-5	栄養管理の専門職に相応しい倫理観、経営管理などの全人的な総合力が備わっている								
評価方法 / LO (学修成果)	筆記試験		提出課題		成果発表	その他			合計
	定期試験	小テスト	レポート	作品		A	B	C	
総合評価(割合)	60		40						100
LO-1	40		10						50
LO-2	10		10						20
LO-3	10		10						20
LO-4									
LO-5			10						10
備考	授業のワークシートやレポートにはコメントを書いて学生に返却します。練習問題等は正答を解説します。								

授業計画

回数	授業内容 詳細	標準時間
第1回	「オリエンテーション」授業方針の説明 給食の概要について理解する	
	【予習】給食の概要、健康増進法および給食に関する関連法規について理解する	60分
	【復習】給食の概要について理解を深める	120分
第2回	給食システム、給食を提供する施設と関連法規について理解する	
	【予習】給食システム、給食を提供する施設と関連法規について理解する	60分
	【復習】給食の概念についての理解を深める	120分
第3回	給食経営管理の概念について説明する	
	【予習】給食経営管理の概念について理解する	60分
	【復習】給食経営管理について理解を深める	120分
第4回	給食における栄養・食事管理 栄養・食事のアセスメント、日本人の食事摂取基準について説明する	
	【予習】栄養・食事のアセスメント、日本人の食事摂取基準、給与栄養目標量設定について理解する	60分
	【復習】栄養・食事のアセスメントについて理解を深める	120分
第5回	給食における栄養・食事管理 栄養・食事計画の実施、評価、改善について説明する	
	【予習】栄養・食事計画の実施、評価、改善について理解しておく	60分
	【復習】栄養・食事計画の実施、評価、改善について理解を深める	120分
第6回	給食の品質管理について説明する	
	【予習】給食の品質を理解しておく	60分
	【復習】給食の品質について理解を深める	120分
第7回	給食の生産（調理）管理 について説明する	
	【予習】給食の生産（原価・食材）について理解しておく	60分
	【復習】給食の生産（調理）について理解を深める	120分
第8回	給食の生産（生産と提供）管理 について説明する	
	【予習】給食の生産（調理）と提供について理解しておく	60分
	【復習】給食の生産（調理）について理解を深める	120分
第9回	給食の安全・衛生管理について説明する	
	【予習】給食の安全・衛生について理解しておく	60分
	【復習】給食の安全・衛生について理解を深める	120分
第10回	事故・災害時対策について説明する	
	【予習】事故・災害時対策を理解しておく	60分
	【復習】事故・災害時対策について理解を深める	120分

第11回	給食の施設・設備管理について説明する	
	【予習】施設・設備について理解しておく	60分
	【復習】給食の施設・設備について理解を深める	120分
第12回	給食の組織・人事管理について理解する	
	【予習】給食の人事・事務について把握しておく	60分
	【復習】給食の組織・人事管理について理解を深める	120分
第13回	国試対策のための練習問題と解説	
	【予習】国試に向けて問題点を確認し、不明点・理解不足の点を明らかにしなおす。	60分
	【復習】実施した練習問題の問題点を確認し、不明点・理解不足の点を明らかにする。	120分
第14回	国試対策のための練習問題と解説	
	【予習】これまでのテキスト、練習問題などすべての範囲を確認し、不明点・理解不足の点を明らかにする。	60分
	【復習】これまでの内容をすべて確認し理解する	120分
第15回	総合的まとめを行い、期末試験に向けての学習ポイントを説明する	
	【予習】これまでのテキスト、練習問題などすべての範囲を確認し、不明点・理解不足の点を明らかにする。	60分
	【復習】定期試験に向けてこれまでの内容をすべて確認し理解する	120分

授業科目名	栄養士総合特論			科目コード	A151-11				
科目区分	専門科目 - 専門総合科目 - 総合科目		担当教員名	藤田 恭輔 伊藤 陽子					
実務経験									
開講時期	2年前期		授業の方法	講義					
必修・選択	必修		単位数	2単位					
前提科目(知識)	学科及び専攻科の全専門科目・関連科目		後継科目	栄養士総合特論					
関連科目									
資格等 取得との関連	学士(栄養学)取得 管理栄養士国家試験受験資格								
授業の概要	個人や社会の健康状態を的確にとらえオーダーメイドの指導計画に対応できる栄養士の基礎となる、広範囲にわたる栄養と健康に関する正確な専門知識の修得を確実なものとする。そのため、専攻科1年間・短大を含め3年間の知識を復習して、自らの中に体系化して確実に定着する。【オムニバス方式】 管理栄養士国家試験相当のテストは7月実施予定。授業の順序・内容は変更の可能性がある。								
学習目標	社会のニーズに対応しうる実力を備えた栄養士となるための総まとめとして、管理栄養士となるための基盤知識と・能力を育成し、後続科目で2年次後期の栄養士総合特論 の受講終了時に管理栄養士となり活躍するための能力の獲得を目指す。								
キーワード	管理栄養士国家試験 人体の構造と機能及び疾病の成り立ち 基礎栄養学 応用栄養学 臨床栄養学 調理学								
テキスト・ 参考書等	教科書： レビューブック 管理栄養士（メディックメディア） 管理栄養士国家試験過去問集（中央法規）								
学修成果	学生が獲得するべき具体的な成果								
LO-1	管理栄養士国家試験の基礎事項を繰り返し理解し、守備範囲を増やしつつ全範囲の知識を吸収し、国家試験の合格ラインを目指すこと。								
LO-2									
LO-3									
LO-4	自らに不足してる管理栄養士全般の高度な知識を、不断に吸収し自分を高める姿勢を身につけること。								
LO-5									
評価方法 / LO (学修成果)	筆記試験		提出課題		成果発表	その他			合計
	定期試験	小テスト	レポート	作品		A	B	C	
総合評価(割合)	85					15			100
LO-1	85								85
LO-2									
LO-3									
LO-4						15			15
LO-5									
備考	評価については、管理栄養士国家試験相当試験の結果を基に判断する。 A.授業の態度、参加意欲								

授業計画

回数	授業内容 詳細	標準時間
第1回	(藤田准教授) 基礎栄養学の基本事項・知識の定着と深化	
	【予習】授業でとりあげる分野全般について、予習してまとめておいてください。	90分
	【復習】授業で配布されたプリントをしっかりと復習しておく。テキストの復習も行い習った内容を整理する。	90分
第2回	(藤田准教授) 人体の構造と機能及び疾病の成り立ち(生化学)の基本事項・知識の定着と深化	
	【予習】授業でとりあげる分野全般について、予習してまとめておいてください。	90分
	【復習】授業で配布されたプリントをしっかりと復習しておく。テキストの復習も行い習った内容を整理する。	90分
第3回	(藤田准教授) 基礎栄養学の基本事項総括と応用力育成	
	【予習】授業でとりあげる分野全般について、予習してまとめておいてください。	90分
	【復習】授業で配布されたプリントをしっかりと復習しておく。テキストの復習も行い習った内容を整理する。	90分
第4回	(藤田准教授) 人体の構造と機能及び疾病の成り立ち(生化学)の基本事項総括と応用力育成	
	【予習】授業でとりあげる分野全般について、予習してまとめておいてください。	90分
	【復習】授業で配布されたプリントをしっかりと復習しておく。テキストの復習も行い習った内容を整理する。	90分
第5回	(川口准教授) 人体の構造と機能及び疾病の成り立ち(解剖生理学)の基本事項・知識の定着と深化	
	【予習】授業でとりあげる分野全般について、予習してまとめておいてください。	90分
	【復習】授業で配布されたプリントをしっかりと復習しておく。テキストの復習も行い習った内容を整理する。	90分
第6回	(川口准教授) 人体の構造と機能及び疾病の成り立ち(病理学)の基本事項・知識の定着と深化	
	【予習】授業でとりあげる分野全般について、予習してまとめておいてください。	90分
	【復習】授業で配布されたプリントをしっかりと復習しておく。テキストの復習も行い習った内容を整理する。	90分
第7回	(川口准教授) 人体の構造と機能及び疾病の成り立ち(解剖生理学)の基本事項総括と応用力育成	
	【予習】授業でとりあげる分野全般について、予習してまとめておいてください。	90分
	【復習】授業で配布されたプリントをしっかりと復習しておく。テキストの復習も行い習った内容を整理する。	90分
第8回	(川口准教授) 人体の構造と機能及び疾病の成り立ち(病理学)の基本事項総括と応用力育成	
	【予習】授業でとりあげる分野全般について、予習してまとめておいてください。	90分
	【復習】授業で配布されたプリントをしっかりと復習しておく。テキストの復習も行い習った内容を整理する。	90分
第9回	(伊藤准教授) 臨床栄養学(循環器系疾患の栄養管理)の基本事項・知識の定着と深化	
	【予習】授業でとりあげる分野全般について、予習してまとめておいてください。	90分
	【復習】授業で配布されたプリントをしっかりと復習しておく。テキストの復習も行い習った内容を整理する。	90分
第10回	(伊藤准教授) 臨床栄養学(循環器系疾患の栄養管理)の基本事項総括と応用力育成	
	【予習】授業でとりあげる分野全般について、予習してまとめておいてください。	90分
	【復習】授業で配布されたプリントをしっかりと復習しておく。テキストの復習も行い習った内容を整理する。	90分

第11回	(伊藤准教授) 臨床栄養学(内分泌代謝疾患の栄養管理)の基本事項・知識の定着と深化	
	【予習】試験の分野全般について、弱いところを重点に予習してまとめておいてください。	90分
	【復習】試験で間違えたところや難しかったところを重点に、しっかり復習しておく。	90分
第12回	(伊藤准教授) 臨床栄養学(内分泌代謝疾患の栄養管理)の基本事項・知識の定着と深化	
	【予習】試験の分野全般について、弱いところを重点に予習してまとめておいてください。	90分
	【復習】試験で間違えたところや難しかったところを重点に、しっかり復習しておく。	90分
第13回	(大森准教授) 応用栄養学の基本事項・知識の定着と深化	
	【予習】授業でとりあげる分野全般について、予習してまとめておいてください。	90分
	【復習】授業で配布されたプリントをしっかりと復習しておく。テキストの復習も行い習った内容を整理する。	90分
第14回	(半田講師) 食べ物と健康(調理学)の基本事項総括と応用力育成	
	【予習】授業でとりあげる分野全般について、予習してまとめておいてください。	90分
	【復習】授業で配布されたプリントをしっかりと復習しておく。テキストの復習も行い習った内容を整理する。	90分
第15回	(半田講師) 食べ物と健康(調理学)の基本事項・知識の定着と深化	
	【予習】授業でとりあげる分野全般について、予習してまとめておいてください。	90分
	【復習】授業で配布されたプリントをしっかりと復習しておく。テキストの復習も行い習った内容を整理する。	90分
第16回	(川口准教授) 人体の構造と機能及び疾病の成り立ち(解剖生理学・病理学)の総括	
	【予習】授業でとりあげる分野全般について、予習してまとめておいてください。	90分
	【復習】授業で配布されたプリントをしっかりと復習しておく。テキストの復習も行い習った内容を整理する。	90分
第17回		
	【予習】	分
	【復習】	分

授業科目名	栄養士総合特論			科目コード	A151-13				
科目区分	専門科目 - 専門総合科目 - 総合科目		担当教員名	藤田 恭輔 伊藤 陽子					
実務経験									
開講時期	2年後期		授業の方法	講義					
必修・選択	必修		単位数	2単位					
前提科目(知識)	学科及び専攻科の全専門科目・関連科目		後継科目						
関連科目									
資格等 取得との関連	学士(栄養学)取得 管理栄養士国家試験受験資格								
授業の概要	個人や社会の健康状態を的確にとらえオーダーメイドの指導計画に対応できる栄養士の基礎となる、広範囲にわたる栄養と健康に関する正確な専門知識の修得を確実なものとする。そのため、専攻科2年間・短大を含め4年間の知識を総復習し、自らの中に体系化する。【オムニバス方式】 管理栄養士国家試験相当のテストは11月実施予定。授業の順序・内容は変更の可能性はある。								
学習目標	社会のニーズに対応しうる実力を備えた栄養士となるための総まとめとして、管理栄養士として活躍するための知識・能力を育成し、修了後にも自発的・意欲的に現場でスキルアップ・能力向上に永続的に取り組む態度を獲得する。								
キーワード	管理栄養士国家試験 社会・環境と健康 食べ物と健康 栄養教育論 公衆栄養学 給食管理論								
テキスト・ 参考書等	教科書： レビューブック 管理栄養士（メディックメディア） 管理栄養士国家試験過去問集（中央法規）								
学修成果	学生が獲得するべき具体的な成果								
LO-1	管理栄養士国家試験の基礎事項を繰り返し理解し、守備範囲を増やしつつ全範囲の知識が吸収し、国家試験の合格ラインを目指すこと。								
LO-2									
LO-3									
LO-4	自らに不足してる管理栄養士全般の高度な知識を、不断に吸収し自分を高める姿勢を身につけること。								
LO-5									
評価方法 / LO (学修成果)	筆記試験		提出課題		成果発表	その他			合計
	定期試験	小テスト	レポート	作品		A	B	C	
総合評価(割合)	85					15			100
LO-1	85								85
LO-2									
LO-3									
LO-4						15			15
LO-5									
備考	評価については、管理栄養士国家試験相当試験の結果を基に判断する。 A.授業の態度、参加意欲								

授業計画

回数	授業内容 詳細	標準時間
第1回	(角田講師) 食べ物と健康(食品衛生学)の基本事項・知識の定着と深化	
	【予習】授業でとりあげる分野全般について、予習してまとめておいてください。	90分
	【復習】授業で配布されたプリントをしっかりと復習しておく。テキストの復習も行い習った内容を整理する。	90分
第2回	(角田講師) 食べ物と健康(食品衛生学)の基本事項総括と応用力育成	
	【予習】授業でとりあげる分野全般について、予習してまとめておいてください。	90分
	【復習】授業で配布されたプリントをしっかりと復習しておく。テキストの復習も行い習った内容を整理する。	90分
第3回	(竹内教授) 食べ物と健康(食品加工学食品学)の基本事項・知識の定着と深化	
	【予習】授業でとりあげる分野全般について、予習してまとめておいてください。	90分
	【復習】授業で配布されたプリントをしっかりと復習しておく。テキストの復習も行い習った内容を整理する。	90分
第4回	(竹内教授) 食べ物と健康(食品加工学食品学)の基本事項総括と応用力育成	
	【予習】授業でとりあげる分野全般について、予習してまとめておいてください。	90分
	【復習】授業で配布されたプリントをしっかりと復習しておく。テキストの復習も行い習った内容を整理する。	90分
第5回	(安嶋教授) 栄養教育論の基本事項・知識の定着と深化	
	【予習】授業でとりあげる分野全般について、予習してまとめておいてください。	90分
	【復習】授業で配布されたプリントをしっかりと復習しておく。テキストの復習も行い習った内容を整理する。	90分
第6回	(安嶋教授) 栄養教育論の基本事項総括と応用力育成	
	【予習】授業でとりあげる分野全般について、予習してまとめておいてください。	90分
	【復習】授業で配布されたプリントをしっかりと復習しておく。テキストの復習も行い習った内容を整理する。	90分
第7回	(角田講師) 社会・環境と健康(公衆衛生学)の基本事項・知識の定着と深化	
	【予習】授業でとりあげる分野全般について、予習してまとめておいてください。	90分
	【復習】授業で配布されたプリントをしっかりと復習しておく。テキストの復習も行い習った内容を整理する。	90分
第8回	(角田講師) 社会・環境と健康(公衆衛生学)の基本事項総括と応用力育成	
	【予習】授業でとりあげる分野全般について、予習してまとめておいてください。	90分
	【復習】授業で配布されたプリントをしっかりと復習しておく。テキストの復習も行い習った内容を整理する。	90分
第9回	(太田教授) 給食管理論(給食管理の概念)の基本事項・知識の定着と深化	
	【予習】授業でとりあげる分野全般について、予習してまとめておいてください。	90分
	【復習】授業で配布されたプリントをしっかりと復習しておく。テキストの復習も行い習った内容を整理する。	90分
第10回	(太田教授) 給食管理論(食事栄養品質管理)の基本事項・知識の定着と深化	
	【予習】授業でとりあげる分野全般について、予習してまとめておいてください。	90分
	【復習】授業で配布されたプリントをしっかりと復習しておく。テキストの復習も行い習った内容を整理する。	90分

第11回	(太田教授) 給食管理論(給食管理の概念)の基本事項総括と応用力育成	
	【予習】授業でとりあげる分野全般について、予習してまとめておいてください。	90分
	【復習】授業で配布されたプリントをしっかりと復習しておく。テキストの復習も行い習った内容を整理する。	90分
第12回	(太田教授) 給食管理論(食事栄養品質管理)の基本事項総括と応用力育成	
	【予習】授業でとりあげる分野全般について、予習してまとめておいてください。	90分
	【復習】授業で配布されたプリントをしっかりと復習しておく。テキストの復習も行い習った内容を整理する。	90分
第13回	(中根講師) 公衆栄養学の基本事項・知識の定着と深化	
	【予習】授業でとりあげる分野全般について、予習してまとめておいてください。	90分
	【復習】授業で配布されたプリントをしっかりと復習しておく。テキストの復習も行い習った内容を整理する。	90分
第14回	(中根講師) 公衆栄養学の基本事項総括と応用力育成	
	【予習】授業でとりあげる分野全般について、予習してまとめておいてください。	90分
	【復習】授業で配布されたプリントをしっかりと復習しておく。テキストの復習も行い習った内容を整理する。	90分
第15回	・知識の確認と定着 管理栄養士国家試験の模擬試験第1回、その解答	
	【予習】試験の分野全般について、弱いところを重点に予習してまとめておいてください。	90分
	【復習】試験で間違えたところや難しかったところを重点に、しっかりと復習しておく。	90分
第16回	・知識の確認と定着 管理栄養士国家試験の模擬試験第2回、その解答	
	【予習】試験の分野全般について、弱いところを重点に予習してまとめておいてください。	90分
	【復習】試験で間違えたところや難しかったところを重点に、しっかりと復習しておく。	90分
第17回		
	【予習】	0分
	【復習】	0分
第18回		
	【予習】	0分
	【復習】	0分
第19回		
	【予習】	0分
	【復習】	0分
第20回		
	【予習】	0分
	【復習】	0分

授業科目名	特別研究			科目コード	A151-33				
科目区分	専門科目 - 専門総合科目 - 総合科目		担当教員名	竹内 弘幸					
実務経験									
開講時期	2年通年		授業の方法	演習					
必修・選択	必修		単位数	2単位					
前提科目(知識)	前提科目：特別研究（1年次）		後継科目						
関連科目	食品および栄養学系科目								
資格等 取得との関連	学士（栄養士）								
授業の概要	提示した研究テーマについて、調査または実験を行い、学位授与機構提出用の論文としてレポートをまとめる。また、研究成果については、学会にて発表を行う。								
学習目標	食品および栄養学な観点から、提示されたテーマについて深く調査・研究を行っていくことで、高い調査能力、論理的な思考力、レポート作成能力、プレゼンテーション能力を身に付ける。								
キーワード	研究、論文作成、プレゼンテーション、学士								
テキスト・ 参考書等	特になし								
学修成果	学生が獲得するべき具体的な成果								
LO-1	研究テーマに関連した深い知識を身に付けている。								
LO-2	調査や実験の手法や統計解析法など、研究に必要な研究手法を身に付けている。								
LO-3	設定された課題に対して必要となる情報は何か分かり、またその収集方法を知っている。課題解決のためのプロセス（研究方法）を考え出すことができる。得られた結果から、論理的に明解な結論を導き出すことができる。研究内容について、								
LO-4	研究内容について高い関心を持ち、課題解決に向けて意欲的に取り組んでいる。また、協働して働くことができる真摯な態度を持っている。								
LO-5	豊かな人間性を持ち、栄養士の専門職としての使命感や責任感を持っている。								
評価方法 / LO（学修成果）	筆記試験		提出課題		成果発表	その他			合計
	定期試験	小テスト	レポート	作品		A	B	C	
総合評価(割合)			40		20	40			100
LO-1			20						20
LO-2			20						20
LO-3					20				20
LO-4						20			20
LO-5						20			20
備考	<p>毎回内容について指導をしながら、研究を進めて行く。</p> <p>A:研究を通して、意欲、真摯な態度、人間性、使命感、責任感について評価。</p> <p>右記のアクティブラーニングを半分以上の授業で実施します：ディスカッション、実習</p> <p>レポートに、コメントをつけて学生に返却する。</p>								

授業計画

回数	授業内容 詳細	標準時間
第1回	レポート作成 結果の表原案作成	
	【予習】表について原案について自分なりに作成してくる	60分
	【復習】	0分
第2回	レポート作成 結果の表作成	
	【予習】表の原案をもとに体裁をととえてくる	60分
	【復習】	0分
第3回	レポート作成 結果の図原案作成	
	【予習】図の原案を自分なりに考えてくる	60分
	【復習】	0分
第4回	レポート作成 結果の図作成	
	【予習】原案をもとに図を見やすく整えてくる	60分
	【復習】	0分
第5回	レポート作成 方法についての項目書き出し	
	【予習】方法についての項目を考えてくる	0分
	【復習】	0分
第6回	レポート作成 方法について文章化	
	【予習】方法について文章化してくる	60分
	【復習】	0分
第7回	レポート作成 方法および結果の内容確認	
	【予習】方法と内容について内容を確認して問題点をあげておく	60分
	【復習】	0分
第8回	レポート作成 方法および結果の修正	
	【予習】方法および結果について修正案を考えてくる	60分
	【復習】	0分
第9回	レポート作成 緒論の項目作成	
	【予習】緒論の項目について原案を考えてくる	60分
	【復習】	0分
第10回	レポート作成 緒論の文章化(前半2項目)	
	【予習】緒論の前半部分について文章化してくる	60分
	【復習】	0分

第11回	レポート作成 結論の文章化(後半2項目)	
	【予習】結論の後半部分について文章化してくる	60分
	【復習】	0分
第12回	レポート作成 目的の内容決定	
	【予習】研究目的の流れを考えてくる	60分
	【復習】	0分
第13回	レポート作成 目的の文章化	
	【予習】目的について文章化してくる	60分
	【復習】	0分
第14回	レポート作成 考察の内容について	
	【予習】考察の内容案について考えてくる	60分
	【復習】	0分
第15回	レポート作成 考察に必要な文献調査	
	【予習】考察に必要な文献を下調べしてくる	60分
	【復習】	0分
第16回	レポート作成 考察の文章化(研究ハイライト部分のまとめ)	
	【予習】本研究から導き出される結論について纏めておく	60分
	【復習】	0分
第17回	学会発表の準備 要旨作成	
	【予習】学会発表要旨案の作成	60分
	【復習】	0分
第18回	学会発表の内容案の作成	
	【予習】学会発表の内容案について考えてくる	60分
	【復習】	0分
第19回	学会発表用のスライド作成 はじめおよび目的	
	【予習】学会スライドについてあらかじめ自分なりに作成してくる	60分
	【復習】	0分
第20回	学会発表用スライド作成 結果	
	【予習】学会スライドについてあらかじめ自分なりに作成してくる	60分
	【復習】	0分

第21回	学会発表用スライド作成 考察およびまとめ	
	【予習】学会スライドについてあらかじめ自分なりに作成してくる	60分
	【復習】	0分
第22回	学科発表原稿の作成および発表練習	
	【予習】学会発表用の原稿を自分なりに作成してくる	60分
	【復習】	0分
第23回	レポート作成 考察の文章化（先行研究との比較）	
	【予習】先行研究について調べておく	60分
	【復習】	0分
第24回	レポート作成 考察の文章化（理由やメカニズム等について）	
	【予習】得られた結果の理由やメカニズムについて案を考えてくる	60分
	【復習】	0分
第25回	レポート作成 考察の文章化（サブデータの解説）	
	【予習】得られたサブデータの解説案を考えてくる	60分
	【復習】	0分
第26回	レポート作成 考察の文章化（研究の限界について）	
	【予習】研究の限界について案を纏めておく	60分
	【復習】	0分
第27回	レポート作成 まとめ部分	
	【予習】まとめ部分について内容案を纏めておく	60分
	【復習】	0分
第28回	レポート作成 要旨	
	【予習】要旨の部分について纏めておく	60分
	【復習】	0分
第29回	特別研究発表会の準備・スライド作成	
	【予習】研究発表会のスライド案を作成しておく	60分
	【復習】	0分
第30回	特別研究発表会の発表練習	
	【予習】発表会の練習をしておく	60分
	【復習】	60分

授業科目名	特別研究			科目コード	A151-33				
科目区分	専門科目 - 専門総合科目 - 総合科目		担当教員名	大森 聡					
実務経験									
開講時期	2年通年		授業の方法	演習					
必修・選択	必修		単位数	2単位					
前提科目(知識)	特別研究		後継科目						
関連科目	その他の専門科目								
資格等 取得との関連	学士(栄養学)取得								
授業の概要	管理栄養士養成と学士(栄養学)取得のため、これまで学んできた栄養士としての知識および技術を基礎として、管理栄養士としての栄養学に関する深い知識や技術を学ぶ。そして、その集大成として、栄養学に関する特定分野について、研究を行い、専門的・総合的に学び、論文にまとめ上げ、発表する。								
学習目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 文献が検索および講読することができる。 2. 研究計画を立案することができる。 3. 研究計画書に従い、研究を遂行することができる。 4. 得られた研究結果を論理的に考察できる。 								
キーワード	研究、論文作成、プレゼンテーション、学士								
テキスト・ 参考書等	随時紹介								
学修成果	学生が獲得するべき具体的な成果								
LO-1	研究課題を遂行するための専門知識・理解力を修得している。								
LO-2	研究課題を遂行するための技術・実践力を修得している。								
LO-3	総合的・継続的な学修に基づく思考力・判断力・表現力を修得している。								
LO-4	自然および人間社会の現象に関心があり、意欲的に行動ができ、真摯な態度を修得している。								
LO-5	栄養管理の専門職に相応しい全人的な総合力および積極的に社会貢献する力を修得している。								
評価方法 / LO (学修成果)	筆記試験		提出課題		成果発表	その他			合計
	定期試験	小テスト	レポート	作品		A	B	C	
総合評価(割合)			50		20	30			100
LO-1			10		5				15
LO-2						5			5
LO-3			20		5	5			30
LO-4			15		5	10			30
LO-5			5		5	10			20
備考	提出課題(レポート)：レポートにまとめられた学習の成果・・・50% 成果発表：発表会における口頭発表および質疑応答・・・20% A：学修の過程における日常的な取り組み・・・30% レポートや課題は、コメントを記入し返却する。								

授業計画

回数	授業内容 詳細	標準時間
第1回	オリエンテーション 授業の概要・目標、評価方法と基準、留意点の説明 研究倫理、利益相反についての解説	
	【予習】シラバスの内容をあらかじめ確認する。	30分
	【復習】オリエンテーションで説明したことをよく理解する。	60分
第2回	研究テーマ・研究計画の設定・見直し	
	【予習】特別研究 で実施した内容を復習する。	60分
	【復習】設定した研究テーマ・研究計画をよく理解する	60分
第3回	研究の考え方および手法	
	【予習】これまでに学んだ研究の手法についてのおさらいをしておく	30分
	【復習】授業内容を振り返りよく理解する。	60分
第4回	統計の考え方および手法	
	【予習】これまでに学んだ統計についてのおさらいをしておく	30分
	【復習】授業内容を振り返りよく理解する。	60分
第5回	研究に関連した論文の文献購読、実験・調査の実施	
	【予習】【予習】テーマに関連している論文等の収集、実験・調査の準備	60分
	【復習】【復習】資料や結果の見直し	60分
第6回	研究に関連した論文の文献購読、実験・調査の実施	
	【予習】テーマに関連している論文等の収集、実験・調査の準備	60分
	【復習】資料や結果の見直し	60分
第7回	研究に関連した論文の文献購読、実験・調査の実施	
	【予習】テーマに関連している論文等の収集、実験・調査の準備	60分
	【復習】資料や結果の見直し	60分
第8回	研究に関連した論文の文献購読、実験・調査の実施	
	【予習】テーマに関連している論文等の収集、実験・調査の準備	60分
	【復習】資料や結果の見直し	60分
第9回	研究に関連した論文の文献購読、実験・調査の実施	
	【予習】テーマに関連している論文等の収集、実験・調査の準備	60分
	【復習】資料や結果の見直し	60分
第10回	研究に関連した論文の文献購読、実験・調査の実施	
	【予習】テーマに関連している論文等の収集、実験・調査の準備	60分
	【復習】資料や結果の見直し	60分

第11回	研究に関連した論文の文献購読、実験・調査の実施	
	【予習】テーマに関連している論文等の収集、実験・調査の準備	60分
	【復習】資料や結果の見直し	60分
第12回	研究に関連した論文の文献購読、実験・調査の実施	
	【予習】【予習】テーマに関連している論文等の収集、実験・調査の準備	60分
	【復習】【復習】資料や結果の見直し	60分
第13回	研究に関連した論文の文献購読、実験・調査の実施	
	【予習】テーマに関連している論文等の収集、実験・調査の準備	60分
	【復習】資料や結果の見直し	60分
第14回	研究に関連した論文の文献購読、実験・調査の実施	
	【予習】【予習】テーマに関連している論文等の収集、実験・調査の準備	60分
	【復習】【復習】資料や結果の見直し	60分
第15回	研究に関連した論文の文献購読、実験・調査の実施	
	【予習】テーマに関連している論文等の収集、実験・調査の準備	60分
	【復習】資料や結果の見直し	60分
第16回	研究に関連した論文の文献購読、実験・調査の実施	
	【予習】テーマに関連している論文等の収集、実験・調査の準備	60分
	【復習】資料や結果の見直し	60分
第17回	研究に関連した論文の文献購読、実験・調査の実施	
	【予習】【予習】テーマに関連している論文等の収集、実験・調査の準備	60分
	【復習】【復習】資料や結果の見直し	60分
第18回	研究に関連した論文の文献購読、実験・調査の実施	
	【予習】テーマに関連している論文等の収集、実験・調査の準備	60分
	【復習】資料や結果の見直し	60分
第19回	データ整理・統計処理・ディスカッション	
	【予習】【予習】これまでの結果の見直し	30分
	【復習】【復習】データ整理・統計処理に誤りがないか見直し	60分
第20回	データ整理・統計処理・ディスカッション	
	【予習】これまでの結果の見直し	30分
	【復習】データ整理・統計処理に誤りがないか見直し	60分

第21回	データ整理・統計処理・ディスカッション	
	【予習】これまでの結果の見直し	30分
	【復習】データ整理・統計処理に誤りがないか見直し	60分
第22回	学修成果レポートの作成 1	
	【予習】【予習】レポート作成方法について勉強しておく	30分
	【復習】【復習】レポートに誤りがないか確認する	60分
第23回	学修成果レポートの作成 2	
	【予習】レポート作成方法について勉強しておく	30分
	【復習】レポートに誤りがないか確認する	60分
第24回	学修成果レポートの作成 3	
	【予習】レポート作成方法について勉強しておく	30分
	【復習】レポートに誤りがないか確認する	60分
第25回	学修成果レポートの作成 4	
	【予習】レポート作成方法について勉強しておく	30分
	【復習】レポートに誤りがないか確認する	60分
第26回	学修成果レポートの作成 5	
	【予習】レポート作成方法について勉強しておく	30分
	【復習】レポートに誤りがないか確認する	60分
第27回	学修成果発表会 準備・リハーサル	
	【予習】発表会用のスライドを準備しておく	120分
	【復習】発表会用のスライドの修正	60分
第28回	学修成果発表会 発表	
	【予習】発表会の準備をしておく	60分
	【復習】質疑応答の内容の振り返り	60分
第29回	学修成果レポートの修正	
	【予習】発表会で指摘された事項を再考しておく	90分
	【復習】レポートに誤りがないか確認する	60分
第30回	学修成果レポートの完成・提出	
	【予習】レポート提出前の最終確認をしておく	90分
	【復習】	0分

授業科目名	特別研究			科目コード	A151-33				
科目区分	専門科目 - 専門総合科目 - 総合科目		担当教員名	藤田 恭輔					
実務経験									
開講時期	2年通年		授業の方法	演習					
必修・選択	必修		単位数	2単位					
前提科目(知識)	特別研究		後継科目						
関連科目	その他の専門科目								
資格等 取得との関連	学士(栄養学)取得								
授業の概要	管理栄養士養成と学士(栄養学)取得のため、これまで学んできた栄養士としての知識および技術を基礎として、管理栄養士としての栄養学に関する深い知識や技術を学ぶ。そして、その集大成として、栄養学に関する特定分野について、研究を行い、専門的・総合的に学び、論文にまとめ上げ、発表する。								
学習目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 文献が検索および講読することができる。 2. 研究計画を立案することができる。 3. 研究計画書に従い、研究を遂行することができる。 4. 得られた研究結果を論理的に考察できる。 								
キーワード	研究、論文作成、プレゼンテーション、学士								
テキスト・ 参考書等									
学修成果	学生が獲得するべき具体的な成果								
LO-1	研究課題を遂行するための専門知識・理解力を修得している。								
LO-2	研究課題を遂行するための技術・実践力を修得している。								
LO-3	総合的・継続的な学修に基づく思考力・判断力・表現力を修得している。								
LO-4	自然および人間社会の現象に関心があり、意欲的に行動ができ、真摯な態度を修得している。								
LO-5	栄養管理の専門職に相応しい全人的な総合力および積極的に社会貢献する力を修得している。								
評価方法 / LO (学修成果)	筆記試験		提出課題		成果発表	その他			合計
	定期試験	小テスト	レポート	作品		A	B	C	
総合評価(割合)			50		20	30			100
LO-1			10		5				15
LO-2						5			5
LO-3			20		5	5			30
LO-4			15		5	10			30
LO-5			5		5	10			20
備考	提出課題(レポート)：レポートにまとめられた学習の成果・・・50% 成果発表：発表会における口頭発表および質疑応答・・・20% A：学修の過程における日常的な取り組み・・・30% レポートは、適宜添削を行い完成させる。								

授業計画

回数	授業内容 詳細	標準時間
第1回	オリエンテーション 授業の概要・目標、評価方法と基準、留意点の説明 研究倫理、利益相反についての解説	
	【予習】シラバスの内容をあらかじめ確認する。	30分
	【復習】オリエンテーションで説明したことをよく理解する。	60分
第2回	研究テーマ・研究計画の設定・見直し	
	【予習】特別研究 で実施した内容を復習する。	60分
	【復習】設定した研究テーマ・研究計画をよく理解する	60分
第3回	研究の考え方および手法	
	【予習】これまでに学んだ研究の手法についてのおさらいをしておく	30分
	【復習】授業内容を振り返りよく理解する。	60分
第4回	統計の考え方および手法	
	【予習】これまでに学んだ統計についてのおさらいをしておく	30分
	【復習】授業内容を振り返りよく理解する。	60分
第5回	研究に関連した論文の文献購読、実験・調査の実施	
	【予習】【予習】テーマに関連している論文等の収集、実験・調査の準備	60分
	【復習】【復習】資料や結果の見直し	60分
第6回	研究に関連した論文の文献購読、実験・調査の実施	
	【予習】テーマに関連している論文等の収集、実験・調査の準備	60分
	【復習】資料や結果の見直し	60分
第7回	研究に関連した論文の文献購読、実験・調査の実施	
	【予習】テーマに関連している論文等の収集、実験・調査の準備	60分
	【復習】資料や結果の見直し	60分
第8回	研究に関連した論文の文献購読、実験・調査の実施	
	【予習】テーマに関連している論文等の収集、実験・調査の準備	60分
	【復習】資料や結果の見直し	60分
第9回	研究に関連した論文の文献購読、実験・調査の実施	
	【予習】テーマに関連している論文等の収集、実験・調査の準備	60分
	【復習】資料や結果の見直し	60分
第10回	研究に関連した論文の文献購読、実験・調査の実施	
	【予習】テーマに関連している論文等の収集、実験・調査の準備	60分
	【復習】資料や結果の見直し	60分

第11回	研究に関連した論文の文献購読、実験・調査の実施	
	【予習】テーマに関連している論文等の収集、実験・調査の準備	60分
	【復習】資料や結果の見直し	60分
第12回	研究に関連した論文の文献購読、実験・調査の実施	
	【予習】【予習】テーマに関連している論文等の収集、実験・調査の準備	60分
	【復習】【復習】資料や結果の見直し	60分
第13回	研究に関連した論文の文献購読、実験・調査の実施	
	【予習】テーマに関連している論文等の収集、実験・調査の準備	60分
	【復習】資料や結果の見直し	60分
第14回	研究に関連した論文の文献購読、実験・調査の実施	
	【予習】【予習】テーマに関連している論文等の収集、実験・調査の準備	60分
	【復習】【復習】資料や結果の見直し	60分
第15回	研究に関連した論文の文献購読、実験・調査の実施	
	【予習】テーマに関連している論文等の収集、実験・調査の準備	60分
	【復習】資料や結果の見直し	60分
第16回	研究に関連した論文の文献購読、実験・調査の実施	
	【予習】テーマに関連している論文等の収集、実験・調査の準備	60分
	【復習】資料や結果の見直し	60分
第17回	研究に関連した論文の文献購読、実験・調査の実施	
	【予習】【予習】テーマに関連している論文等の収集、実験・調査の準備	60分
	【復習】【復習】資料や結果の見直し	60分
第18回	研究に関連した論文の文献購読、実験・調査の実施	
	【予習】テーマに関連している論文等の収集、実験・調査の準備	60分
	【復習】資料や結果の見直し	60分
第19回	データ整理・統計処理・ディスカッション	
	【予習】【予習】これまでの結果の見直し	30分
	【復習】【復習】データ整理・統計処理に誤りがないか見直し	60分
第20回	データ整理・統計処理・ディスカッション	
	【予習】これまでの結果の見直し	30分
	【復習】データ整理・統計処理に誤りがないか見直し	60分

第21回	データ整理・統計処理・ディスカッション	
	【予習】これまでの結果の見直し	30分
	【復習】データ整理・統計処理に誤りがないか見直し	60分
第22回	学修成果レポートの作成 1	
	【予習】【予習】レポート作成方法について勉強しておく	30分
	【復習】【復習】レポートに誤りがないか確認する	60分
第23回	学修成果レポートの作成 2	
	【予習】レポート作成方法について勉強しておく	30分
	【復習】レポートに誤りがないか確認する	60分
第24回	学修成果レポートの作成 3	
	【予習】レポート作成方法について勉強しておく	30分
	【復習】レポートに誤りがないか確認する	60分
第25回	学修成果レポートの作成 4	
	【予習】レポート作成方法について勉強しておく	30分
	【復習】レポートに誤りがないか確認する	60分
第26回	学修成果レポートの作成 5	
	【予習】レポート作成方法について勉強しておく	30分
	【復習】レポートに誤りがないか確認する	60分
第27回	学修成果発表会 準備・リハーサル	
	【予習】発表会用のスライドを準備しておく	120分
	【復習】発表会用のスライドの修正	60分
第28回	学修成果発表会 発表	
	【予習】発表会の準備をしておく	60分
	【復習】質疑応答の内容の振り返り	60分
第29回	学修成果レポートの修正	
	【予習】発表会で指摘された事項を再考しておく	90分
	【復習】レポートに誤りがないか確認する	60分
第30回	学修成果レポートの完成・提出	
	【予習】レポート提出前の最終確認をしておく	90分
	【復習】	0分

授業科目名	特別研究			科目コード	A151-33				
科目区分	専門科目 - 専門総合科目 - 総合科目		担当教員名	川口 将史					
実務経験									
開講時期	2年通年		授業の方法	演習					
必修・選択	必修		単位数	2単位					
前提科目(知識)				後継科目					
関連科目									
資格等 取得との関連	学士(栄養士)								
授業の概要	教員が提示した栄養あるいは食品に関するテーマについて研究に取り組み、学位授与機構提出用の論文としてレポートをまとめる。また、研究成果について学会での発表を行う。								
学習目標	教員の指導の下で研究の一連の流れを自主的に行う。まず文献講読により研究の背景と実験の原理を理解し、結果を得るための実験計画を自身で立案する。実験により得られた結果について考察し、自身が導き出した結論を論文(レポート)にまとめ、プレゼンテーションを行う。一連の研究活動を通じて、問題点を発見する能力と問題を解決する能力を養う。								
キーワード	研究、論文作成、プレゼンテーション、学士								
テキスト・ 参考書等	テキストなし								
学修成果	学生が獲得するべき具体的な成果								
LO-1	研究テーマの背景や実験の原理を理解している。								
LO-2	研究テーマに関する実験技術を身につけている。								
LO-3	データを得るための実験計画を自身で立案できる。 得られた結果について論理的に解釈し、自身が得た結論をプレゼンテーションを通じて他者に伝えることができる。								
LO-4	研究テーマについて、問題解決に向けて意欲的に取り組むことができる。								
LO-5	研究テーマを遂行するため、担当教員や他の学生メンバーと積極的に意見交換できる。								
評価方法 / LO (学修成果)	筆記試験		提出課題		成果発表	その他			合計
	定期試験	小テスト	レポート	作品		A	B	C	
総合評価(割合)			40		20	40			100
LO-1			10						10
LO-2			10						10
LO-3			20		20	10			50
LO-4						20			20
LO-5						10			10
備考	A：研究活動への取り組み方を評価(40%) 右記のアクティブラーニングを授業の各単元で実施します：ディスカッション(意見交換)、問題解決型学習(論文検索その他) 提出課題(レポート)：論文(学修成果レポート)の内容を評価(40%)								

授業計画

回数	授業内容 詳細	標準時間
第1回	論文の構成	
	【予習】論文の構成についておさらいしておく。	30分
	【復習】	0分
第2回	1年次のデータの見直し：研究計画・研究テーマの妥当性の再検討	
	【予習】1年次のデータを見直し、これまでのデータを基に論文を作成した場合、データに不足があるか、研究計画そのものに不備が無いかが、再検討する。	120分
	【復習】研究計画などに修正があった場合、その内容を確認する。	0分
第3回	研究に関連のある先行研究の調査・論文講読 実験の実施・データの整理	
	【予習】研究に関連のある先行研究を調査し、要旨を作成する。	60分
	【復習】実験で得られた結果についてまとめる。	60分
第4回	研究に関連のある先行研究の調査・論文講読 追加実験の実施・データの整理	
	【予習】研究に関連のある先行研究を調査し、要旨を作成する。	60分
	【復習】追加実験で得られた結果についてまとめる。	60分
第5回	研究に関連のある先行研究の調査・論文講読 追加実験の実施・データの整理	
	【予習】研究に関連のある先行研究を調査し、要旨を作成する。	60分
	【復習】追加実験で得られた結果についてまとめる。	60分
第6回	研究に関連のある先行研究の調査・論文講読 追加実験の実施・データの整理	
	【予習】研究に関連のある先行研究を調査し、要旨を作成する。	60分
	【復習】追加実験で得られた結果についてまとめる。	60分
第7回	研究に関連のある先行研究の調査・論文講読 追加実験の実施・データの整理	
	【予習】研究に関連のある先行研究を調査し、要旨を作成する。	60分
	【復習】追加実験で得られた結果についてまとめる。	60分
第8回	研究に関連のある先行研究の調査・論文講読 追加実験の実施・データの整理	
	【予習】研究に関連のある先行研究を調査し、要旨を作成する。	60分
	【復習】追加実験で得られた結果についてまとめる。	60分
第9回	研究に関連のある先行研究の調査・論文講読 追加実験の実施・データの整理	
	【予習】研究に関連のある先行研究を調査し、要旨を作成する。	60分
	【復習】追加実験で得られた結果についてまとめる。	60分
第10回	研究に関連のある先行研究の調査・論文講読 追加実験の実施・データの整理	
	【予習】研究に関連のある先行研究を調査し、要旨を作成する。	60分
	【復習】追加実験で得られた結果についてまとめる。	60分

第11回	研究に関連のある先行研究の調査・論文講読 追加実験の実施・データの整理	
	【予習】研究に関連のある先行研究を調査し、要旨を作成する。	60分
	【復習】追加実験で得られた結果についてまとめる。	60分
第12回	研究に関連のある先行研究の調査・論文講読 追加実験の実施・データの整理	
	【予習】研究に関連のある先行研究を調査し、要旨を作成する。	60分
	【復習】追加実験で得られた結果についてまとめる。	60分
第13回	研究に関連のある先行研究の調査・論文講読 追加実験の実施・データの整理	
	【予習】研究に関連のある先行研究を調査し、要旨を作成する。	60分
	【復習】追加実験で得られた結果についてまとめる。	60分
第14回	統計解析法の検討	
	【予習】どのような計解析法があるのか、確認しておく。	60分
	【復習】今回の統計解析法が選択された理由について確認しておく。	60分
第15回	統計解析の実施	
	【予習】本実験・追加実験を含めて、これまでのデータをまとめておく。	60分
	【復習】統計解析法について理解を深める。	60分
第16回	研究結果のまとめ	
	【予習】データ集計や統計解析から得られた結果をまとめる。	120分
	【復習】	0分
第17回	研究結果の考察	
	【予習】追加実験も含めてまとめた研究結果から考えられることについて、自分なりに考察してみる。	120分
	【復習】	0分
第18回	考察の検証	
	【予習】これまでに講読した先行研究を基に、考察の妥当性を検証する。	120分
	【復習】	0分
第19回	論文の結論	
	【予習】結果と考察の内容から、論文の結論が何か考察する。	30分
	【復習】論文の要旨の作成を進める。	90分
第20回	論文の要旨の作成 論文の図・表の作成	
	【予習】図・表のまとめ方を自分なりに考えてみる。	30分
	【復習】指摘された修正点を修正する。	90分

第21回	論文の図・表の作成	
	【予習】	0分
	【復習】作成した図・表を基に、論文本文の作成を進める。	120分
第22回	論文の作成	
	【予習】	0分
	【復習】指摘された修正点を修正する。	120分
第23回	論文の作成	
	【予習】	0分
	【復習】指摘された修正点を修正する。	120分
第24回	論文の作成	
	【予習】	0分
	【復習】指摘された修正点を修正する。	120分
第25回	論文の作成	
	【予習】	0分
	【復習】レポートの内容に誤りが無いか確認する。	90分
第26回	学修成果発表会の発表原稿・発表スライドの作成	
	【予習】発表原稿を作成する。	90分
	【復習】発表スライドを修正する。	90分
第27回	学修成果発表会リハーサル	
	【予習】発表スライドに間違いが無いか、確認しておく。	30分
	【復習】発表スライド・発表用原稿に変更点がある場合、修正する。	60分
第28回	学修成果発表会 本番	
	【予習】発表リハーサルを繰り返す。	60分
	【復習】質疑応答の内容を振り返り、指摘された事項については記載しておく。	30分
第29回	学修成果レポートの修正	
	【予習】学修成果発表会で指摘された事項について確認しておく。	30分
	【復習】学修成果レポートの修正を進める。	90分
第30回	学習成果レポートの完成・提出	
	【予習】学習成果レポートの提出前に最終確認を行う。	90分
	【復習】	0分

授業科目名	特別研究			科目コード	A151-33				
科目区分	専門科目 - 専門総合科目 - 総合科目		担当教員名	角田 香澄					
実務経験									
開講時期	2年通年		授業の方法	演習					
必修・選択	必修		単位数	2単位					
前提科目(知識)			後継科目						
関連科目									
資格等 取得との関連	学士(栄養学)								
授業の概要	提示した研究テーマについて実験を行い、学位授与機構にレポート提出する。また、研究成果を学会にて発表する。								
学習目標	教員指導のもと、研究計画を立案し、実験を行い、先行知見に基づき考察を行う。論文作成に必要なプロセスを理解し実行できるようになることが目標である。								
キーワード	衛生、微生物、学士(栄養学)								
テキスト・ 参考書等	論文検索サイト等を用いて自身で収集すること。								
学修成果	学生が獲得するべき具体的な成果								
LO-1	テーマ(周辺領域も含む)に関する知識を身につけている。								
LO-2	自身が用いる実験方法や検定方法を身につけている。								
LO-3	実験結果から結論を導き出すことができる。								
LO-4	テーマに関わる周辺知識を意欲的に調べている。								
LO-5	他者に伝わりやすいパワーポイント作成や説明ができる。								
評価方法/ LO(学修成果)	筆記試験		提出課題		成果発表	その他			合計
	定期試験	小テスト	レポート	作品		A	B	C	
総合評価(割合)			100						100
LO-1			20						20
LO-2			20						20
LO-3			20						20
LO-4			20						20
LO-5			20						20
備考	執筆したレポート等はコメントを添えて返却し、さらに推敲していきます。								

授業計画

回数	授業内容 詳細	標準時間
第1回	レポート作成（結果の表作成）	
	【予習】自分なりに作成してみる。	60分
	【復習】	0分
第2回	レポート作成（結果の表作成）	
	【予習】案をもとに体裁を整える	60分
	【復習】	0分
第3回	レポート作成（結果の図作成）	
	【予習】自分なりに作成してみる。	60分
	【復習】	0分
第4回	レポート作成（結果の図作成）	
	【予習】案をもとに体裁を整える	60分
	【復習】	0分
第5回	レポート作成（方法について項目だて）	
	【予習】項目を考えてくる。	60分
	【復習】	0分
第6回	レポート作成（方法について文章化）	
	【予習】自分なりに文章にしてみる。	60分
	【復習】	0分
第7回	レポート作成(方法および結果の内容を確認)	
	【予習】事前に問題点等を挙げておく。	60分
	【復習】	0分
第8回	レポート作成（方法および結果の修正）	
	【予習】修正案を考えてくる。	60分
	【復習】	0分
第9回	レポート作成 緒論の項目作成	
	【予習】案を考えてくる	60分
	【復習】	0分
第10回	レポート作成(緒論の文章化、前半)	
	【予習】自分なりに文章化してみる。	60分
	【復習】	0分

第11回	レポート作成(緒論の文章化、後半)	
	【予習】自分なりに文章化してみる。	60分
	【復習】	60分
第12回	レポート作成(目的の内容確認)	
	【予習】案を考えてくる。	60分
	【復習】	0分
第13回	レポート作成(目的の文章化)	
	【予習】自分なりに文章化してみる。	60分
	【復習】	0分
第14回	レポート作成(考察の内容について)	
	【予習】案を考えてくる。	60分
	【復習】	0分
第15回	レポート作成(考察に必要な文献講読)	
	【予習】必要な文献は何か調べておく。	60分
	【復習】	0分
第16回	レポート作成(考察の文章化)	
	【予習】研究の結論についてまとめてみる。	60分
	【復習】	0分
第17回	学会発表の準備(要旨作成)	
	【予習】案を作成	60分
	【復習】	0分
第18回	学会発表の準備(内容案の作成)	
	【予習】案を作成	60分
	【復習】	0分
第19回	学会発表の準備(スライド作成 はじめに、目的)	
	【予習】自分なりに作ってみる。	60分
	【復習】	0分
第20回	学会発表の準備(スライド作成 結果)	
	【予習】自分なりに作ってみる。	60分
	【復習】	0分

第21回	学会発表の準備(考察、まとめ)	
	【予習】自分なりに作ってみる。	60分
	【復習】	0分
第22回	学会発表用の原稿作成 話す練習	
	【予習】自分なりに作ってみる。	60分
	【復習】	0分
第23回	レポート作成(考察の文章化) 先行研究と比較してどうなのか	
	【予習】先行研究を整理	60分
	【復習】	0分
第24回	レポート作成(考察の文章化) 理由、メカニズムにふれて	
	【予習】先行研究を整理	60分
	【復習】	0分
第25回	レポートの作成(考察の文章化) 補足のデータ等の解釈	
	【予習】自分なりに解釈してみる	60分
	【復習】	0分
第26回	レポート作成(考察の文章化) 研究の限界について	
	【予習】自分なりに限界を挙げておく	60分
	【復習】	0分
第27回	レポート作成(まとめの文章化)	
	【予習】案を作成	60分
	【復習】	0分
第28回	レポート作成(要旨)	
	【予習】案を作成	60分
	【復習】	0分
第29回	特別研究発表会の準備(スライド作成)	
	【予習】自分なりに作成してみる。	0分
	【復習】	0分
第30回	特別研究発表会の発表内容の作成と発表練習	
	【予習】案を作成	60分
	【復習】	0分

授業科目名	特別研究			科目コード	A151-33				
科目区分	専門科目 - 専門総合科目 - 総合科目		担当教員名	中根 一恵					
実務経験									
開講時期	2年通年		授業の方法	演習					
必修・選択	必修		単位数	2単位					
前提科目(知識)	特別研究		後継科目						
関連科目	その他の専門科目								
資格等 取得との関連	学士(栄養学)								
授業の概要	学士(栄養学)取得のため、栄養士としての知識、技術を基礎として調査、研究を行う。 研究テーマについて、専門的に学び最終的には論文にまとめ、学会発表を行う。								
学習目標	1.文献検索、文献を講読することができる 2.研究計画を立てることができる 3.研究を責任をもって実施することができ、得られた結果を理論的に考察することができる 4.研究の成果を分かりやすく相手に伝えることができる								
キーワード	研究、論文作成、プレゼンテーション								
テキスト・ 参考書等	必要に応じて各自で文献を収集する								
学修成果	学生が獲得するべき具体的な成果								
LO-1	研究内容に関する専門知識・理解力を修得している								
LO-2	継続的に学び、研究を実施するために必要な実践力を身につけている								
LO-3	研究内容を深く理解し、結果を踏まえて考察をすることができる								
LO-4	テーマに係わる内容について意欲的に調べたり、行動したりすることができる								
LO-5	相手の立場にたち、他者が理解しやすい説明をすることができる								
評価方法 / LO (学修成果)	筆記試験		提出課題		成果発表	その他			合計
	定期試験	小テスト	レポート	作品		A	B	C	
総合評価(割合)			50		20	30			100
LO-1			10		5				15
LO-2			10			10			20
LO-3			10			5			15
LO-4			10		5	10			25
LO-5			10		10	5			25
備考	課題(レポート): 研究内容についての学修成果・・・50% 成果発表: 発表会、学会発表における口頭発表・・・20% A: 日常的な取り組み・・・30% レポートや課題は、コメントを記入し返却する。右記のアクティブラーニングを半分以上の授業で実施する: ディスカッション								

授業計画

回数	授業内容 詳細	標準時間
第1回	オリエンテーション 授業の概要、目標、評価方法についての説明	
	【予習】シラバスの内容を確認する	30分
	【復習】オリエンテーションの内容を理解する	30分
第2回	研究テーマ・研究計画の設定・見直し(1)	
	【予習】特別研究 の内容を復習する	60分
	【復習】設定した研究テーマ・研究内容について理解を深める	90分
第3回	研究テーマ・研究計画の設定・見直し(2)	
	【予習】特別研究 の内容を復習する	30分
	【復習】設定した研究テーマ・研究内容について理解を深める	90分
第4回	調査・研究の準備(1)	
	【予習】研究の進め方について予習をする	60分
	【復習】実施した内容の振り返り	60分
第5回	調査・研究の準備(2)	
	【予習】研究の進め方について予習をする	60分
	【復習】実施した内容の振り返り	60分
第6回	調査・研究の実施・データ整理(1) 論文の講読	
	【予習】実験の手順などを予習 必要な論文を検索する	30分
	【復習】実施した内容をまとめる	90分
第7回	調査・研究の実施・データ整理(2) 論文の講読	
	【予習】実験の手順などを予習 必要な論文を検索する	30分
	【復習】実施した内容をまとめる	90分
第8回	調査・研究の実施・データ整理(3) 論文の講読	
	【予習】実験の手順などを予習 必要な論文を検索する	30分
	【復習】実施した内容をまとめる	90分
第9回	調査・研究の実施・データ整理(4) 論文の講読	
	【予習】実験の手順などを予習 必要な論文を検索する	30分
	【復習】実施した内容をまとめる	90分
第10回	調査・研究の実施・データ整理(5) 論文の講読	
	【予習】実験の手順などを予習 必要な論文を検索する	30分
	【復習】実施した内容をまとめる	90分

第11回	研究結果のまとめ(1)	
	【予習】データ集計から得られた結果をまとめる	30分
	【復習】結果の再確認	90分
第12回	研究結果のまとめ(2) 統計処理など	
	【予習】データ集計から得られた結果をまとめる	30分
	【復習】統計処理の復習	90分
第13回	研究結果のまとめ(3) 統計処理など	
	【予習】データ集計から得られた結果をまとめる	30分
	【復習】統計処理の復習	90分
第14回	研究結果のまとめ(4) 統計処理など	
	【予習】データ集計から得られた結果をまとめる	30分
	【復習】統計処理の復習	90分
第15回	レポートの作成(1)	
	【予習】過去の学位試験のレポートを確認する	60分
	【復習】執筆する	60分
第16回	レポートの作成(2)	
	【予習】先行研究を調べ、理解する	30分
	【復習】内容の確認、執筆を継続する	60分
第17回	レポートの作成(3)	
	【予習】論文の原案を作成する	90分
	【復習】内容の確認、修正を行う	60分
第18回	レポートの作成(4)	
	【予習】論文の原案を作成する	90分
	【復習】内容の確認、修正を行う	60分
第19回	レポートの作成(5)	
	【予習】論文の原案を作成する	90分
	【復習】内容の確認、修正を行う	60分
第20回	レポートの作成(6)	
	【予習】論文の原案を作成する	90分
	【復習】内容の確認、修正を行う	60分

第21回	レポートの作成(7)	
	【予習】論文の原案を作成する	90分
	【復習】内容の確認、修正を行う	60分
第22回	レポートの作成(8)	
	【予習】論文の原案を作成する	90分
	【復習】内容の確認、修正を行う	60分
第23回	レポートの作成(9)	
	【予習】論文の原案を作成する	90分
	【復習】内容の確認、修正を行う	60分
第24回	レポートの作成(10)	
	【予習】論文内容の見直し、確認	90分
	【復習】	0分
第25回	発表用資料の作成(1)	
	【予習】スライドの流れを考える	90分
	【復習】スライドを見やすくする	30分
第26回	発表用資料の作成(2)	
	【予習】スライドの流れを考える	90分
	【復習】スライドを見やすくする	30分
第27回	発表用資料の作成(3)	
	【予習】スライドの流れを考える	90分
	【復習】スライドを見やすくする	30分
第28回	学位試験の対策(1)	
	【予習】想定される問題を予測し、解答例を作成する	90分
	【復習】研究内容について、理解を深める	30分
第29回	学位試験の対策(2)	
	【予習】想定される問題を予測し、解答例を作成する	90分
	【復習】研究内容について、理解を深める	30分
第30回	学位試験の対策(3)	
	【予習】想定される問題を予測し、解答例を作成する	90分
	【復習】研究内容について、理解を深める	30分

授業科目名	特別研究			科目コード	A151-33				
科目区分	専門科目 - 専門総合科目 - 総合科目		担当教員名	半田 彩実					
実務経験									
開講時期	2年通年		授業の方法	演習					
必修・選択	必修		単位数	2単位					
前提科目(知識)	特別研究		後継科目						
関連科目	食品学特論 ・ , 食品衛生学特論, 調理学特論に関連する講義および実験・実習科目								
資格等 取得との関連	学士(栄養学)								
授業の概要	特別研究 で習得した内容や実験結果を用いて、レポートを作成する。また、これまでの成果を学会等で発表する。								
学習目標	これまでの成果から論理的に結論を導き出し、レポートにまとめることができる。 他者にこれまでの研究内容をわかりやすく説明することができる。								
キーワード	学位試験 レポート								
テキスト・ 参考書等	研究テーマに沿った先行研究が主なテキストになるので、主体的にインターネット等を用いて論文検索を行うこと。								
学修成果	学生が獲得するべき具体的な成果								
LO-1	研究テーマに関連した内容を理解している。								
LO-2									
LO-3	これまでの成果を踏まえ、必要となる情報を収集・精査し、得られた結果から、論理的に結論を導き出すことができる。								
LO-4	研究内容の課題解決に向けて意欲的に取り組み、パワーポイントを用いてわかりやすく他者に研究内容を説明することができる。								
LO-5									
評価方法 / LO (学修成果)	筆記試験		提出課題		成果発表	その他			合計
	定期試験	小テスト	レポート	作品		A	B	C	
総合評価(割合)			70		30				100
LO-1			30						30
LO-2									
LO-3			40						40
LO-4					30				30
LO-5									
備考	レポートは、コメントや添削などを実施し、フィードバックを繰り返し行う。 右記のアクティブラーニングを半分以上の授業で実施する：ディスカッション								

授業計画

回数	授業内容 詳細	標準時間
第1回	特別研究 の成果発表と今後の予定の検討	
	【予習】特別研究 の成果をPowerPointで作成し、発表ができるように準備する	120分
	【復習】不足な点を具体化し、実施できるよう計画を立てる	60分
第2回	実験の実施16	
	【予習】不足な点の追加実験を行えるよう準備をする	30分
	【復習】結果をまとめる	60分
第3回	実験の実施17	
	【予習】実験の準備をする	30分
	【復習】全結果を表にまとめ、見やすくする	60分
第4回	学会発表に向けた要旨作成	
	【予習】該当学会の要旨フォーマットを入手する	30分
	【復習】誤字脱字がないか最終確認をする	30分
第5回	学会発表に向けた要旨の修正・ディスカッション	
	【予習】ディスカッションができる資料を作成する	30分
	【復習】ディスカッション内容を考慮し、要旨を修正する	30分
第6回	レポートの書き方	
	【予習】「新しい学士への途」のレポート箇所を読んでくる	30分
	【復習】レポートの構成を考える	30分
第7回	レポート執筆とディスカッション1	
	【予習】自分で書けるところから書き始めてみる	60分
	【復習】ディスカッション内容を踏まえて、修正を繰り返しながら書き進める	120分
第8回	レポート執筆とディスカッション2	
	【予習】前回書き進めた文章を読み返し、文章の構成や分かりやすさを確認する	60分
	【復習】ディスカッション内容を踏まえて、修正を繰り返しながら書き進める	120分
第9回	レポート執筆とディスカッション3	
	【予習】前回書き進めた文章を読み返し、文章の構成や分かりやすさを確認する	60分
	【復習】ディスカッション内容を踏まえて、修正を繰り返しながら書き進める	120分
第10回	レポート執筆とディスカッション4	
	【予習】前回書き進めた文章を読み返し、文章の構成や分かりやすさを確認する	60分
	【復習】ディスカッション内容を踏まえて、修正を繰り返しながら書き進める	120分

第11回	レポート執筆とディスカッション5	
	【予習】前回書き進めた文章を読み返し、文章の構成や分かりやすさを確認する	60分
	【復習】ディスカッション内容を踏まえて、修正を繰り返しながら書き進める	120分
第12回	レポート執筆とディスカッション6	
	【予習】前回書き進めた文章を読み返し、文章の構成や分かりやすさを確認する	60分
	【復習】ディスカッション内容を踏まえて、修正を繰り返しながら書き進める	120分
第13回	学会発表の準備1	
	【予習】第1回のときに用いたPowerPointとこれまでの論文執筆から、発表の流れを考える	60分
	【復習】見やすいものになっているか見直す	30分
第14回	学会発表の準備2	
	【予習】分かりやすい表現になっているか確認する	60分
	【復習】誤字脱字がないか最終確認をする	30分
第15回	学会発表の練習	
	【予習】時間内に発表できるよう、練習を繰り返す	30分
	【復習】なるべく原稿を見ずに発表ができるよう、練習を繰り返す	60分
第16回	学会発表の振り返りと今後の検討	
	【予習】学会発表時にいただいた意見をまとめる	60分
	【復習】レポートを見直し、意見を反映していく	30分
第17回	レポート執筆とディスカッション7	
	【予習】全体の文章を読み返し、気になる点はよりよくなるように修正をする	60分
	【復習】ディスカッション内容を踏まえて、修正を繰り返しながら書き進める	120分
第18回	レポート執筆とディスカッション8	
	【予習】全体の文章を読み返し、気になる点はよりよくなるように修正をする	60分
	【復習】ディスカッション内容を踏まえて、修正を繰り返しながら書き進める	120分
第19回	レポート執筆とディスカッション9	
	【予習】全体の文章を読み返し、気になる点はよりよくなるように修正をする	60分
	【復習】ディスカッション内容を踏まえて、修正を繰り返しながら書き進める	120分
第20回	レポート執筆とディスカッション10	
	【予習】全体の文章を読み返し、気になる点はよりよくなるように修正をする	60分
	【復習】ディスカッション内容を踏まえて、修正を繰り返しながら書き進める	120分

第21回	レポートの完成	
	【予習】全体の文章を読み返し，誤字脱字がないか確認をする	60分
	【復習】レポート提出に必要な書類を揃え，提出する	60分
第22回	特別研究発表会の準備	
	【予習】第1回のときに用いたPowerPointと学会発表，これまでの論文執筆から発表の流れを再度考える	60分
	【復習】分かりやすい表現になっているか見直す	60分
第23回	特別研究発表会に向けたリハーサル	
	【予習】発表ができるよう，準備を整える	60分
	【復習】発表会に向けて練習をする	60分
第24回	学位授与試験対策1	
	【予習】発表会時にいただいた意見をまとめる	60分
	【復習】発表会時にいただいた意見からの対策を考える	60分
第25回	学位授与試験対策2	
	【予習】作成した論文を読み，予想される問題を作成して解答例を作成する	120分
	【復習】試験対策を行う	120分
第26回	学位授与試験対策3	
	【予習】作成した論文を読み，予想される問題を作成して解答例を作成する	120分
	【復習】試験対策を行う	120分
第27回	学位授与試験対策4	
	【予習】作成した論文を読み，予想される問題を作成して解答例を作成する	120分
	【復習】試験対策を行う	120分
第28回	学位授与試験対策5	
	【予習】作成した論文を読み，予想される問題を作成して解答例を作成する	120分
	【復習】試験対策を行う	120分
第29回	学位授与試験対策6	
	【予習】作成した論文を読み，予想される問題を作成して解答例を作成する	120分
	【復習】試験対策を行う	120分
第30回	まとめ	
	【予習】これまで特別研究で行ってきた2年間を振り返る	30分
	【復習】今回の学びで得たことから活かせる内容を考える	30分

授業科目名	社会福祉特論			科目コード	A311-20				
科目区分	関連科目 - 関連科目 - 社会生活と健康		担当教員名	関 好博					
実務経験	地域福祉の推進団体である社会福祉協議会での勤務で得た知識や経験を活かし、授業に反映させる。								
開講時期	2年後期		授業の方法	講義					
必修・選択	選択		単位数	2単位					
前提科目(知識)			後継科目						
関連科目	臨床心理学特論 公衆栄養学特論								
資格等 取得との関連	学士(栄養学)取得 管理栄養士国家試験受験資格								
授業の概要	日本の社会保障制度の全容を理解するための授業です。すべて講義形式で進めます。指定したテキストをもとに、今日の福祉・医療・保健など多岐にわたり、現在の制度や社会情勢などについて学んでいきます。								
学習目標	社会保障制度を構成する社会保険、社会福祉、さらには公的扶助や公衆衛生など広く学び、それぞれの現状と課題までの理解を目指します。また、管理栄養士として十分な知識が求められる保健医療にかかわる諸制度に関する理解を深めます。								
キーワード	生活保護、社会手当、公衆衛生、介護保険、年金、高齢者虐待、障害者総合支援法、権利擁護、医療保険など								
テキスト・ 参考書等	「社会保障入門2022」中央法規								
学修成果	学生が獲得するべき具体的な成果								
LO-1	【知識・理解】個人や集団に適切に栄養管理や栄養指導を行うための高度な専門知識と理解力を修得している。								
LO-2	【技能】ライフステージと栄養管理の実践、疾病と栄養管理の実践を行うための社会保障に関する技術・実践力を有している。								
LO-3	【思考力・判断力・表現力】課題に対して必要な情報を収集・選択し、科学的視点を持って論理的に判断できる。								
LO-4	【関心・意欲・態度】意欲的に行動でき、真摯な態度を持っている。								
LO-5	【人間性・社会性】豊かな人間性、生命への尊厳や職業に対する倫理観を備え、幅広い教養を有し、栄養の専門職としての使命感と責任感を持っている。								
評価方法 / LO (学修成果)	筆記試験		提出課題		成果発表	その他			合計
	定期試験	小テスト	レポート	作品		A	B	C	
総合評価(割合)	100								100
LO-1	80								80
LO-2	5								5
LO-3	5								5
LO-4	5								5
LO-5	5								5
備考	管理栄養士として働く上での基礎知識ともなる社会保障制度について学ぶ科目です。社会人としての一般常識でもあるので、積極的に授業に参加してください。								

授業計画

回数	授業内容 詳細	標準時間
第1回	国民生活と社会保障 社会保障制度の意義について理解する。	
	【予習】国民生活と社会保障 社会保障制度の意義について理解する。	90分
	【復習】社会保障の意義、目的、機能、役割、対象などを説明できる。	90分
第2回	社会保障制度の変遷 日本の社会保障制度の発達について理解する。	
	【予習】テキストの該当箇所を読んで、大切な箇所にマーキングをする。	90分
	【復習】社会の変化と社会保障制度の移り変わりの関係を説明できるようにする。	90分
第3回	高齢化の進む人口構造、延びる平均寿命、低下する出生率、世帯構造の変化、就業構造の変化、地域構造の変化、生活構造の変化	
	【予習】テキストの該当箇所を読んで、大切な箇所にマーキングをする。	90分
	【復習】人口の高齢化、平均寿命の延伸、出生率の低下、核家族化、就業構造の変化、地域構造の変化について説明できるようにする。	90分
第4回	低下する出生率、世帯構造の変化と高齢者世帯の増加、就業構造の変化、地域構造の変化について理解する。	
	【予習】テキストの該当箇所を読んで、大切な箇所にマーキングをする。	90分
	【復習】我が国の社会構造の変化について説明できるようにする。	90分
第5回	国民の生活構造の変化、増加する社会保障給付と負担、社会保障制度改革に向けたこれまでの経緯について理解する。	
	【予習】テキストの該当箇所を読んで、大切な箇所にマーキングをする。	90分
	【復習】各自で厚生労働省のWebページを閲覧して、今日の授業内容を整理しておく。	90分
第6回	社会保障制度改革の全体像、まち・ひと・しごと創生、地域共生社会について理解する。	
	【予習】テキストの該当箇所を読んで、大切な箇所にマーキングをする。	90分
	【復習】厚生労働省のWebページも見ながら授業の振り返りをしておく。	90分
第7回	生活保護、生活困窮者自立支援制度、生活福祉資金、認知症高齢者等の権利擁護を理解する。	
	【予習】テキストの該当箇所を読んで、大切な箇所にマーキングをする。	90分
	【復習】高齢者を取り巻く生活問題ほかについて説明できるようにする。	90分
第8回	高齢者保健福祉、介護保険制度、認知症施策、高齢者の住まいについて理解する。	
	【予習】テキストの該当箇所を読んで、大切な箇所にマーキングをする。	90分
	【復習】新オレンジプランについて説明できるようにする。	90分
第9回	少子化対策、子育て支援策、保育施策、認定こども園、児童に関する手当について理解する。	
	【予習】テキストの該当箇所を読んで、大切な箇所にマーキングをする。	90分
	【復習】児童家庭福祉に関する施策を説明できるようにする。	90分
第10回	DV、母子保健施策、ひとり親家庭等への支援施策、育児休業、介護休業、障害者基本法について理解する。	
	【予習】テキストの該当箇所を読んで、大切な箇所にマーキングをする。	90分
	【復習】母子父子家庭や育児課程への支援策について説明できる。	90分

第11回	障害者総合支援法、障害保健福祉施策、虐待防止について理解する。	
	【予習】テキストの該当箇所を読んで、大切な箇所にマーキングをする。	90分
	【復習】身体障害、知的障害、精神障害に関する施策や障害者虐待の防止について説明できるようにする。	90分
第12回	福祉の行政組織や団体、社会福祉に従事する人々、その他（災害救助、被災者支援）について理解する。	
	【予習】テキストの該当箇所を読んで、大切な箇所にマーキングをする。	90分
	【復習】わが国の社会福祉の実施体制や社会福祉事業、社会福祉事業に従事する専門職と福祉人材センターの役割などを説明できるようにする。	90分
第13回	医療需要の変化、増大する国民医療費、病院と診療所、医療従事者の確保と質の向上、医療保険制度の概要、高齢者医療制度について理解する。	
	【予習】テキストの該当箇所を読んで、大切な箇所にマーキングをする。	90分
	【復習】医療保険制度に関わることを広く説明できるようにする。	90分
第14回	地域保健サービスの体系化、生活習慣病対策、結核・感染症施策、エイズ施策、臓器・造血幹細胞移植体制、がん対策、難病対策、薬局について理解する。	
	【予習】テキストの該当箇所を読んで、大切な箇所にマーキングをする。	90分
	【復習】わが国の保健医療に関する施策が説明できる。	90分
第15回	年金制度、雇用保険制度、労災保険制度について理解する。	
	【予習】テキストの該当箇所を読んで、大切な箇所にマーキングをする。	90分
	【復習】年金の概要ならびに課題と制度改革、ならびに雇用保険と労災保険について説明できる。	90分

授業科目名	発達心理学特論			科目コード	A313-13				
科目区分	関連科目 - 関連科目 - 栄養と健康		担当教員名	山川 賀世子					
実務経験									
開講時期	2年後期		授業の方法	講義					
必修・選択	選択		単位数	2単位					
前提科目(知識)	栄養学特論		後継科目	なし					
関連科目	社会福祉特論								
資格等 取得との関連									
授業の概要	人間の一生の発達について、さまざまな側面から概説する。特に、身体的・認知的・社会情動的側面を中心に学ぶ。								
学習目標	人間のさまざまな側面の発達と各発達段階の特徴、そして、各段階の発達課題について、理解を深めることを目標とする。								
キーワード	生涯発達、発達段階、発達課題								
テキスト・ 参考書等	「よくわかる 完全カラー図解 発達心理学」 渡辺弥生（監修） ナツメ社								
学修成果	学生が獲得するべき具体的な成果								
LO-1									
LO-2									
LO-3									
LO-4									
LO-5	人間の認知的・社会情動的側面の発達や、各発達段階・発達課題の特徴について、きちんと理解していること。								
評価方法 / LO (学修成果)	筆記試験		提出課題		成果発表	その他			合計
	定期試験	小テスト	レポート	作品		A	B	C	
総合評価(割合)			100						100
LO-1									
LO-2									
LO-3									
LO-4									
LO-5			100						100
備考									

授業計画

回数	授業内容 詳細	標準時間
第1回	オリエンテーション	
	【予習】シラバスを見て、授業内容を確認する。	30分
	【復習】授業内容の復習を行う。	60分
第2回	「発達心理学」とは	
	【予習】教科書の目次を全て読んでおく。	30分
	【復習】授業内容の復習を行う。	60分
第3回	胎児期・乳児期の発達 - 胎児期の発達と知覚、乳児期の知覚、反射 -	
	【予習】前回の授業を振り返り、疑問点をまとめておく。	30分
	【復習】授業内容の復習を行う。	60分
第4回	胎児期・乳児期の発達 - 乳児期の運動、「泣き」、笑顔、気質 -	
	【予習】前回の授業を振り返り、疑問点をまとめておく。	30分
	【復習】授業内容の復習を行う。	60分
第5回	胎児期・乳児期の発達 - 愛着理論 -	
	【予習】前回の授業を振り返り、疑問点をまとめておく。	30分
	【復習】授業内容の復習を行う。	60分
第6回	胎児期・乳児期の発達 - 三項関係、社会的参照、感覚運動期 -	
	【予習】前回の授業を振り返り、疑問点をまとめておく。	30分
	【復習】授業内容の復習を行う。	60分
第7回	幼児期の発達 - 歩行と探索行動、言葉の発達 -	
	【予習】前回の授業を振り返り、疑問点をまとめておく。	30分
	【復習】授業内容の復習を行う。	60分
第8回	幼児期の発達 - 前操作期、絵、遊びの発達 -	
	【予習】前回の授業を振り返り、疑問点をまとめておく。	30分
	【復習】授業内容の復習を行う。	60分
第9回	幼児期の発達 - 内言と外言、自己鏡像認知、イヤイヤ期、自己 -	
	【予習】前回の授業を振り返り、疑問点をまとめておく。	30分
	【復習】授業内容の復習を行う。	60分
第10回	幼児期の発達 - 心の理論と感情の理解、けんか、しつけ -	
	【予習】前回の授業を振り返り、疑問点をまとめておく。	30分
	【復習】授業内容の復習を行う。	60分

第11回	児童期の発達 - 学校生活への適応、具体的操作期と形式的操作期、記憶、動機づけ -	
	【予習】前回の授業を振り返り、疑問点をまとめておく。	30分
	【復習】授業内容の復習を行う。	60分
第12回	児童期の発達 - 友人関係、思いやり、道徳性、いじめと不登校 -	
	【予習】前回の授業を振り返り、疑問点をまとめておく。	30分
	【復習】授業内容の復習を行う。	60分
第13回	青年期の発達 - 第二次性徴と自己概念、親子関係、アイデンティティ -	
	【予習】前回の授業を振り返り、疑問点をまとめておく。	30分
	【復習】授業内容の復習を行う。	60分
第14回	成人期・高齢期の発達 - キャリア、結婚、中年期、高齢期の認知機能、SOC理論 -	
	【予習】前回の授業を振り返り、疑問点をまとめておく。	30分
	【復習】授業内容の復習を行う。	60分
第15回	まとめ	
	【予習】これまでの授業を振り返り、疑問点をまとめておく。	30分
	【復習】全15回の授業内容の復習を行う。	60分

授業科目名	経営情報特論			科目コード	A315-20				
科目区分	関連科目 - 関連科目 - 給食の運営		担当教員名	山下 裕介					
実務経験									
開講時期	2年前期		授業の方法	講義					
必修・選択	選択		単位数	2単位					
前提科目(知識)			後継科目						
関連科目									
資格等 取得との関連									
授業の概要	本講義は、経営学の初学者を対象とした経営学入門・総論的な授業であり、経営学の基礎的な用語とその内容を理解するために、経営学の組織と管理に関する議論の導入部を考究する。経営学は大企業の発展を背景に展開してきた。そして今日では、経営学は多様な各論をもつ分野となっている。このような現代経営学の基本的な特徴と課題について概観していく。本講義では、受講者が経営学の基本的な思考方法を習得して、今後、さらに専門的に経営学の各論を勉強していく際に必要と								
学習目標	<ul style="list-style-type: none"> ・受講生が経営学の勉強を独力で進められるようになる。 ・受講生が経営学の基礎的な知識を理解し、現代企業について議論できるようになる。 ・受講生が現代企業の実態と課題を、科学的・専門的な視点から考察できるようになる。 								
キーワード	組織体 組織体管理の体系								
テキスト・ 参考書等	テキストは使用しません。								
学修成果	学生が獲得するべき具体的な成果								
LO-1	【知識・理解力】 企業の経営の現状や課題を理解することができる。								
LO-2	【技能・表現力】 企業に関わるトピックについて、事実関係を文章の形でわかりやすくまとめることができる。								
LO-3	【思考・判断力】 企業の望ましいあり方という（「唯一の正解」のない）問いに対して、自らの見解を論理的に示すことができる。								
LO-4	【関心・意欲・態度】 企業に関わるトピックについて、自らの知識や考えを他者と積極的に共有し、議論を深めることができる。								
LO-5									
評価方法 / LO (学修成果)	筆記試験		提出課題		成果発表	その他			合計
	定期試験	小テスト	レポート	作品		A	B	C	
総合評価(割合)	100								100
LO-1	40								40
LO-2	20								20
LO-3	20								20
LO-4	20								20
LO-5									
備考	<ul style="list-style-type: none"> ・受講者からの質問については適宜、講義中に回答します。その他、テストや課題のフィードバックも同様です。 ・ノートテイキングを重視します。必ずノートをとってよく復習しましょう。 								

授業計画

回数	授業内容 詳細	標準時間
第1回	初回ガイダンス (本講義の概要、ルール、成績評価の方法など)	
	【予習】 予めシラバスをよく読み、講義全体の概要把握の予習する。	90分
	【復習】 ノートを読み返して、よく復習する。	90分
第2回	組織とは？	
	【予習】 前回講義内で指定された内容を予め勉強して、今回の講義の概要把握の予習する。	90分
	【復習】 ノートを読み返して、よく復習する。	90分
第3回	組織体と企業の定義	
	【予習】 前回講義内で指定された内容を予め勉強して、今回の講義の概要把握の予習する。	90分
	【復習】 ノートを読み返して、よく復習する。	90分
第4回	組織における権限と権威	
	【予習】 前回講義内で指定された内容を予め勉強して、今回の講義の概要把握の予習する。	90分
	【復習】 ノートを読み返して、よく復習する。	90分
第5回	ファンクショナル組織	
	【予習】 前回講義内で指定された内容を予め勉強して、今回の講義の概要把握の予習する。	90分
	【復習】 ノートを読み返して、よく復習する。	90分
第6回	ライン&スタッフ組織	
	【予習】 前回講義内で指定された内容を予め勉強して、今回の講義の概要把握の予習する。	90分
	【復習】 ノートを読み返して、よく復習する。	90分
第7回	事業部制組織とカンパニー制から分社化戦略へ	
	【予習】 前回講義内で指定された内容を予め勉強して、今回の講義の概要把握の予習する。	90分
	【復習】 ノートを読み返して、よく復習する。	90分
第8回	動態的組織：横断的編成による組織	
	【予習】 前回講義内で指定された内容を予め勉強して、今回の講義の概要把握の予習する。	90分
	【復習】 ノートを読み返して、よく復習する。	90分
第9回	「限定合理性」と組織	
	【予習】 前回講義内で指定された内容を予め勉強して、今回の講義の概要把握の予習する。	90分
	【復習】 ノートを読み返して、よく復習する。	90分
第10回	集団的行為の「管理」および「組織体」・「企業」	
	【予習】 前回講義内で指定された内容を予め勉強して、今回の講義の概要把握の予習する。	90分
	【復習】 ノートを読み返して、よく復習する。	90分

第11回	組織体の管理	
	【予習】前回講義内で指定された内容を予め勉強して、今回の講義の概要把握の予習する。	90分
	【復習】ノートを読み返して、よく復習する。	90分
第12回	組織体管理の体系	
	【予習】前回講義内で指定された内容を予め勉強して、今回の講義の概要把握の予習する。	90分
	【復習】ノートを読み返して、よく復習する。	90分
第13回	組織体管理の体系	
	【予習】前回講義内で指定された内容を予め勉強して、今回の講義の概要把握の予習する。	90分
	【復習】ノートを読み返して、よく復習する。	90分
第14回	組織体管理の体系	
	【予習】前回講義内で指定された内容を予め勉強して、今回の講義の概要把握の予習する。	90分
	【復習】ノートを読み返して、よく復習する。	90分
第15回	講義全体のまとめ・講評 (本科目の意義を総括)	
	【予習】前回講義内で指定された内容を予め勉強して、今回の講義の概要把握の予習する。	90分
	【復習】期末試験で十分な結果を出せるように、教科書やノートを読み込み、知識を定着させる。	90分